

令和 6 年度 政務活動費支出整理簿

会派名 きずなクラブ

氏 名 吉田 洸龍

項 目	調査研究費		支 出 内 容
費 目	旅 費		
整理番号	月 日	支出額 (円)	
1	6 / 19	52,700	調査視察 旅費・宿泊費（東京都千代田区） （日程、視察先等は調査視察等届出書等に記載）
1-1	0 / 0	0	JR乗車券・特急券代 東京⇄八戸40,960円
1-2	0 / 0	0	地下鉄代 東京→六本木180円
1-3	0 / 0	0	地下鉄代 六本木→霞ヶ関180円
1-4	0 / 0	0	地下鉄代 霞ヶ関→東京180円
1-5	0 / 0	0	東京都宿泊代 10,000円
1-6	0 / 0	0	ホテル朝食代 1,200円
2	8 / 5	336,540	調査視察 旅費・宿泊費（長崎県壱岐市） （日程、視察先等は調査視察等届出書等に記載）
2-1	0 / 0	0	JR乗車券・特急券代 八戸⇄仙台空港 13,880円 航空券・宿泊・ジェット船代 102,790円
2-2	0 / 0	0	JR乗車券・特急券代 八戸⇄仙台空港 14,030円 航空券・宿泊・ジェット船代 102,790円 地下鉄代260円
2-3	0 / 0	0	航空券・宿泊・ジェット船代 102,790円
2-4	8 / 5	4,250	タクシー代
3	10 / 8	680,790	調査視察 旅費・宿泊費（長崎県対馬市） （日程、視察先等は調査視察等届出書等に記載）
3-1	0 / 0	0	JR代 八戸⇄仙台空港・対馬市宿泊代・航空券 仙台⇄対馬 114,440円
3-2	0 / 0	0	JR代 八戸⇄仙台空港・対馬市宿泊代・航空券 仙台⇄対馬 114,440円
3-3	0 / 0	0	JR代 八戸⇄仙台空港・対馬市宿泊代・航空券 仙台⇄対馬 114,440円
3-4	0 / 0	0	JR代 八戸⇄仙台空港・対馬市宿泊代・航空券 仙台⇄対馬 114,440円
3-5	0 / 0	0	JR代 八戸⇄仙台空港・対馬市宿泊代・航空券 仙台⇄対馬 114,440円
小 計	1,074,280		備 考
合 計	1,074,280		

※案分による支出の場合は、案分率等を支出内容欄に記入してください。

令和 6 年度 政務活動費支出整理簿

会派名 きずなクラブ

氏 名 吉田 洸龍

項 目	調査研究費		
費 目	旅費		
整理番号	月 日	支出額 (円)	支 出 内 容
3-6	0 / 0	0	対馬市宿泊代・航空券 仙台⇄対馬 95,120円
3-7	0 / 0	0	JR代 八戸⇄仙台空港 13,470円
3	0 / 0	38,500	レンタカー代
4	2 / 11	46,908	調査視察 旅費・宿泊費（福島県双葉郡富岡町・双葉町・浪江町・南相馬市・宮城県仙台市）（日程、視察先等は調査視察等届出書等に記載）
4-1	0 / 0	0	JR代 八戸→富岡 原ノ町→八戸 30,100円
4-2	0 / 0	0	宿泊代（浪江町）8,800円 （仙台市）8,008円
4-3	0 / 0	600	施設入館料
5	11 / 12	78,750	調査視察 旅費・宿泊費（沖縄県国頭郡本部町・名護市）（日程、場所等は調査視察等届出書等に記載）
5-1	0 / 0	0	航空券 三沢⇄那覇・那覇市宿泊代・バス代 78,750円
	/		
	/		
	/		
	/		
	/		
	/		
	/		
	/		
	/		
小 計		164,758	備 考
合 計		1,239,038	

※案分による支出の場合は、案分率等を支出内容欄に記入してください。

調査研究費

旅費 整理番号

第3号様式（第6条、第8条関係）

令和6年5月29日

会派名 きずなクラブ
代表者名 五 戸 定 博 様

氏 名 三 浦 博 司



調査視察等届出書

八戸市議会政務活動費の取扱いに関する要領第6条第1項の規定により、次のとおり届出します。

- 1 旅行者 三 浦 博 司 議員
- 2 期 間 令和6年6月19日(水)～令和6年6月20日(木)
- 3 場 所 東京都千代田区
- 4 目的及び内容 八戸圏域連携中枢都市圏形成促進議員連盟視察
「連携中枢都市圏の推進について」
- 5 支出可能額（上限額） 54,860円
【内訳は、旅費額計算書（第4号様式）に記載のとおり】

第4号様式（第6条、第8条関係）

旅 費 額 計 算 書

旅 行 日 程			旅 費 計 算 の 基 礎				
行	日	行程	区 分	基 数	単 価	金 額	備 考
行	6/19	本八戸駅発 13:56	早見表				
き	6/19	東京駅着 17:04					
帰	6/20	東京駅発 13:20					
り	6/20	本八戸駅着 16:30					
経路・滞在地 別紙のとおり			鉄道運賃	638.0k	9,790	17,620	本八戸⇄東京（往復割引）
			急 行 料 金	2	6,270	12,540	八戸⇄東京 631.9k
				2	△200	△400	閑散期割引(6/19, 6/20)
			急				
			特別車両 料 金	2	5,600	11,200	八戸⇄東京 631.9k
			航空運賃				
			バス運賃				
			宿泊料	1	13,900	13,900	6/19 東京都内泊
			小 計			54,860	
			合 計（小計×人数）			54,860	1名

八戸圏域連携中枢都市圏形成促進議員連盟 視察日程表

・日程:令和6年6月19日(水)～6月20日(木)

・場所:東京都千代田区

月 日	行 程	宿 泊
6/19 (水)	13:56 発 本八戸 - JR八戸線 - 八戸 - JRはやぶさ28号 - 東京 17:04 着	東京都内
6/20 (木)	9:30 総務省前集合 9:30 ~ 入館手続き 9:45 ~ 10:20 総務省自治行政局市町村課 勉強会 「連携中枢都市圏の推進について」 10:30 ~ 10:45 自治行政局官房総括審議官 海老原 諭 氏との意見交換会 13:20 発 東京 - JRはやぶさ25号 - 八戸 - JR八戸線 - 本八戸 16:13 着/16:22 発 16:30 着	

令和6年6月27日

会派名 きずなクラブ
代表者名 五 戸 定 博 様

氏 名 三 浦 博 司



調査視察等報告書

令和6年5月29日付けで届出した調査視察等を実施したので、八戸市議会政務活動費の取扱いに関する要領第6条第1項の規定により次のとおり報告します。

- | | |
|-------|--------------------------------|
| 1 旅行者 | 三 浦 博 司 議員 |
| 2 期 間 | 令和6年6月19日(水) ～ 令和6年6月20日(木) |
| 3 場 所 | 東京都千代田区 |
| 4 行 程 | 6/19 八戸～JR～東京
6/20 東京～JR～八戸 |
| 5 支出額 | 52,700円 |
| 6 概 要 | 別紙のとおり |

第6号様式（第7条、第8条関係）

活 動 記 録 簿

会派・議員名 きずなクラブ 三浦 博司

項 目	調査研究費			
年 月 日	令和6年6月20日（木）			
場 所	総務省（東京都千代田区霞が関二丁目1番2号）			
相 手 方	総務省大臣官房総括審議官 海老原 諭 氏 総務省自治行政局市町村課長 原 昌史 氏 総務省自治行政局市町村課 課長補佐 浅見 仁 氏			
参加者氏名	三浦博司			
目的・内容・結果等	人口減少社会において、地方から都心への人口流出を食い止めると同時に経済を安定させ、持続可能な地域社会をつくることが連携中枢都市圏を構築する目的である。地方公共団体はかつて、市町村合併を繰り返し講じることによって地方行政の整備を進めてきたが、社会の多様性に対応する観点から、自治体行政の在り方自体を見直す必要がでてきた。合併により、1つの自治体として一元化するのではなく、複数の自治体が独立性を保ちながら、特定の分野や事業で協力・連携することで、地域特性やニーズに応じた連携体制を構築することが可能となるのである。2040年問題を見据えた今、連携中枢都市圏構想の推進は非常に重要である。			
経 費	費 目	内 容	金 額	備 考
	(旅費)	JR 往復料金（東京-八戸）	40,960 円	
	(旅費)	東京メトロ料金 （東京-六本木、六本木-霞が関、霞が関-東京）	540 円	
	(旅費)	アパホテル六本木 SIX	11,200 円	
			円	
備 考				

領 収 書 等 貼 付 用 紙

項 目	調査研究費	費 目	旅 費	整理番号	1-1
領 収 書 等 貼 付 欄					
領 収 書 三浦 博司 様 Receipt 領収年月日 2024.-5.28 登録番号: T9011001029597 金 額 ￥40,960 税 10% 〔クレジット扱い〕 購入商品 JR乗車券類 (60097 4枚) 東日本旅客鉄道株式会社 八戸駅FC発行 00098-01 印紙税申告納 付につき渋谷 税務署承認済					
お客様控 クレジットカードご利用票 / CREDIT CARD SALES SLIP R001 会社名・会員番号 SMC-XXXXXXXXXXXX 有XX-XX 取引内容:お買上 支払区分: - 括 IC (JR東日本) 承認番号:003415ATC0085 C01 ￥40,960 商品名:指 定 券 4枚(冊) 6月19日 八戸→東京 乗車券込み 他 乗車変更や払戻しの取扱箇所、内容、方法等に制限があります。 払戻しの際は購入時のカードをお持ちください。 VISACREDIT 80000000031010 この控は大切に保存してください。 2024.-5.28 60097-01 八戸駅FC発行					

※ 領収書等の原本は、用紙に重ならないように貼り付けること。

領収書等貼付用紙

項目	調査研究費	費目	旅費	整理番号	1-2 ~ 1-4
領収書等貼付欄					
 東京メトロ 領収書 ・ご利用ありがとうございます。 ・この領収書は大切に保存してください。 お取引内容: きっぷ ¥180※ 上記金額を領収いたしました。 ※ 課税10%対象 ご利用日付 2024年06月19日 時刻 19時47分 伝票番号: 20380 東京地下鉄株式会社 登録番号: T4010501022810 地 東京駅 券07発行  東京メトロ 領収書 ・ご利用ありがとうございます。 ・この領収書は大切に保存してください。 お取引内容: きっぷ ¥180 上記金額を領収いたしました。 ご利用日付 2024年06月20日 時刻 09時09分 伝票番号: 58486 東京地下鉄株式会社 地六本木駅 券03発行  東京メトロ 領収書 ・ご利用ありがとうございます。 ・この領収書は大切に保存してください。 お取引内容: きっぷ ¥180※ 上記金額を領収いたしました。 ※ 課税10%対象 ご利用日付 2024年06月20日 時刻 11時05分 伝票番号: 48855 東京地下鉄株式会社 登録番号: T4010501022810 地 浅草橋駅 券03発行					

※ 領収書等の原本は、用紙に重ならないように貼り付けること。

領 収 書 等 貼 付 用 紙

項 目	調査研究費	費 目	旅費	整理番号	1-5, 1-6
領 収 書 等 貼 付 欄					

領 収 書

三浦博司様

領収金額 ￥10,100

(含む 消費税)
以下にて領収いたしました

◆ご利用明細◆

宿泊代 ￥10,100
税別対象 ￥10,100 (内 消費税額 ￥918)

◆お支払い明細◆

QRコード決済 ￥10,000
楽天ポイント ￥100宿泊棟 : D棟
お部屋番号 : 557
宿泊期間 : 2024/06/19 - 2024/06/20アパホテル〈六本木SIX〉
TEL: 03-5545-3011 FAX: 03-5545-3012印紙税申告納
付につき麻布
税務署承認済発行元
アパホテル株式会社
東京都港区赤坂3丁目2登録番号: T4010401043403
取引番号: 736671

2024/06/19 20:22

△100円 = 10,000円

楽天ポイント利用分

領収書兼利用明細書

三浦博司様

領収金額 ￥1,200
朝食テナント2 ￥1,200
小計 ￥1,200
(10%対象 ￥1,200 内消費税 ￥109)
(8%対象 ￥0 内消費税 ￥0)
合計 ￥1,200

* 軽減税率適用 ** 非課税対象

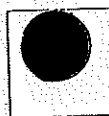
現金 ￥1,200

宿泊期間: 2024/06/19 - 2024/06/20

アパホテル〈六本木SIX〉

〒106-0032
東京都港区六本木2丁目3-11
TEL: (03)5545-3011
FAX: (03)5545-3012アパホテル株式会社
登録番号: T4010401043403
取引番号: 240619000736682

担当者



収入印紙

・本領収書は再発行できません。2024/06/19

※ 領収書等の原本は、用紙に重ならないように貼り付けること。

研修の概要

【1. 日本の人口の推移・2040年の課題】

- 我が国の人口は、戦後、増加を続けていたが、2008年の1億2808万人をピークに減少局面に入った。
- 2040年には1億1092万人（2008年比▲13.4%減）となり、65歳人口は、2042年に3935万人でピークを迎える。
- 出生率は、第2次ベビーブームをピークに一貫して減少しており、近年は年間100万人を下回っている。
- 合計特殊出生率も、一時は上昇傾向にあったが、平成28年から再び低下基調に転じている。
- 人口構造は、2040年には団塊世代および団塊ジュニア世代が高齢者となっており、人口ピラミッドは、いわゆる棺おけ型になる。
- 2040年までの課題として、老朽化したインフラ・公共施設の大幅な増加、公営企業の料金の上昇、乗り合いバスや鉄道の廃止路線の増加、集落機能の維持が困難になるおそれ等が懸念されている。
- 労働力においては、高齢者と女性、若者の労働参加が進まなければ、労働力不足が顕著となる。また、就職氷河期世代は長期にわたり給与が低い傾向にある。そして、地方においては労働集約型サービス産業が増加する。
- 地方公共団体の専門人材の状況として、小規模市町村においては、専門職員が配置されない、又は配置されたとしても小人数しか配置されない状況がある。

【2. 市町村合併から広域連携へ】

- 市町村は、市制町村制（明治22年）以降、合併や広域連携施策を繰り返し講じることで、人口増加や経済成長、地方分権に伴う行政需要の増大・高度化に対応できる地方行政体制の整備を進めてきた。
- 今後は、人口減少に対応する観点から、自治体行政の在り方を見直す必要がある。
- 2040年頃にかけて生じる人口構造の変化やインフラの老朽化等の変化・課題に的確に対応し、持続可能な形で住民生活を支えるためには、地方公共団体がそれぞれの強みを活かし、資源を融通しあうなど、地域の枠を超えた連携が重要である。
- 他の地方公共団体との連携は、地域の実情に応じ、市町村間の広域連携、都道府県による補完・支援など、多様な手法の中から、最も適したものを選択する

ことが適当である。

【3. 連携中枢都市圏構想の取組】

1. 連携中枢都市及び連携市町村の取組に関する包括的財政措置
 - ①普通交付税措置
 - ②特別交付税措置
 - ③連携市町村への交付税措置
2. 地域活性化事業債の充当
3. 外部人材の活用に対する財政措置
4. 民間主体の取組の支援に対する財政措置
 - ①民間への融資等を行うファンド形成に関する財政措置
 - ②ふるさと融資の融資比率及び融資限度額の引き上げ
5. 個別の施策分野における財政措置
 - ①病院連携等による地域医療の確保に対する財政措置
 - ②へき地における遠隔医療に対する特別交付税措置の拡充
6. 連携中枢都市圏の形成に対応した辺地度点数の算定要素の追加

【4. 広域連携の深化に向けて】

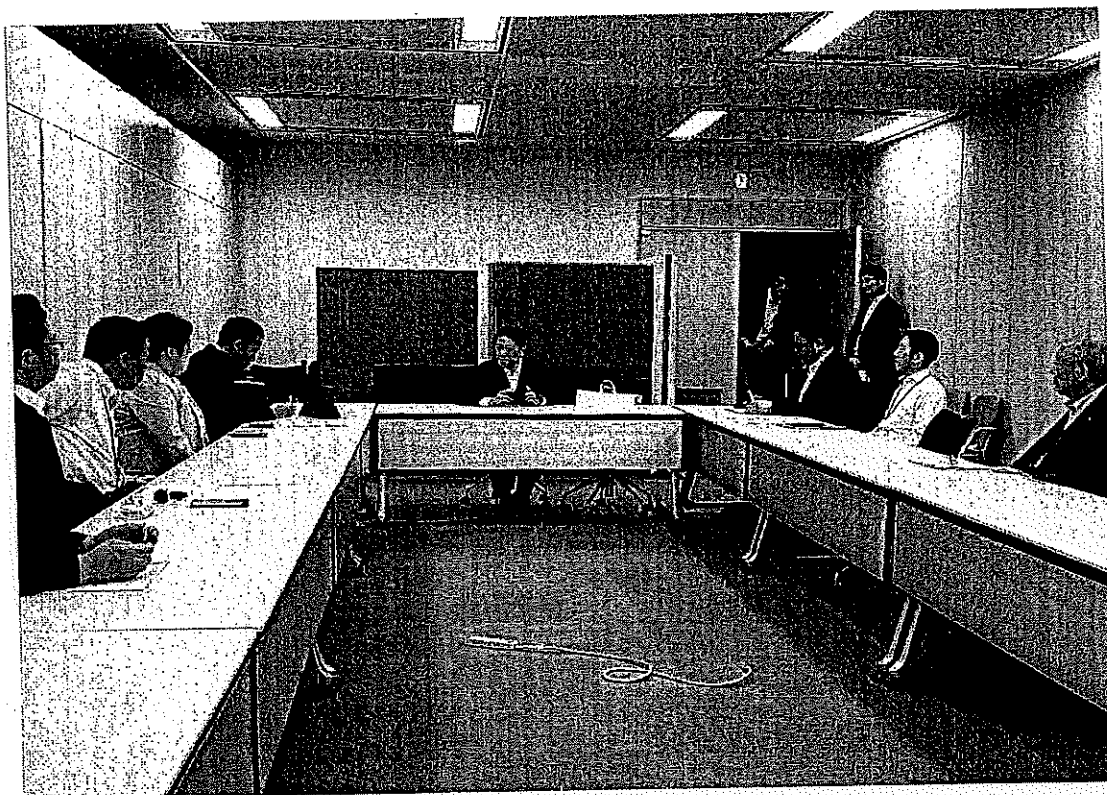
- 連携中枢都市圏におけるPDCAサイクルを確立するには、適切なKPIを設定・管理することが重要である。
- 従来の一般的な計画等では十分着目されてこなかった「地域の課題に気付きを与えるもの」として「地域の未来予測」を作成し、議論を重ね、様々な政策や計画に反映する。
- 「地域の未来予想」では、各市町村において、将来、具体的にどのような資源制約が見込まれるのか、その行政需要や経営資源に関する長期的な変化の見通しを、客観的なデータをもとにして整理し、議論を重ね、ビジョンを共有することが重要。
- 「地域の未来予想」では、人口構造の変化や施設・インフラのほか、これらの影響を大きく受けるものとして、「子育て・教育」「医療・介護」「公共交通」「衛生」「消防・防災」「空間管理」を対象としている。
- 新型コロナウイルス感染症は、これまで十分対応できていなかった課題が顕在化した。DX化もその一例であり、ポストコロナの経済社会に対応する地方制度の整備は急務である。

【所感】

より一層、中心市を中核に、広域行政を推進して見通しをもつことができた。

国、都道府県、市町村の3層制の国づくりを最大限に補完し、まちづくりの向上につなげていく方向性を確認できた。

今回学んだことを今後の議会活動に活かしていきたい。



調査研究費

旅費 整理番号 7

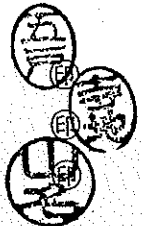
第3号様式（第6条、第8条関係）

令和6年4月17日

会派名 きずなクラブ

代表者名 五 戸 定 博 様

氏 名 五 戸 定 博
寺 地 則 行
山 名 文 世



調査視察等届出書

八戸市議会政務活動費の取扱いに関する要領第6条第1項の規定により、次のとおり届出します。

- 1 旅行者 五 戸 定 博 議員、寺 地 則 行 議員、
山 名 文 世 議員
- 2 期 間 令和6年8月5日(月) ～ 令和6年8月7日(水)
- 3 場 所 長崎県壱岐市
- 4 目的及び内容 ・ 壱岐地区の水産環境整備について（現地視察）
・ 長崎県埋蔵文化財センター、壱岐市立一支国博物館について（現地視察）
- 5 支出可能額（上限額） 387,930円

【内訳は、旅費額計算書（第4号様式）に記載のとおり】

第4号様式（第6条、第8条関係）

旅費額計算書

旅 行 日 程			旅 費 計 算 の 基 礎					
行	8/5.	八戸駅発 . 8:11.	区 分	基 数	単 価	金 額	備 考	
き	8/5.	郷ノ浦港着 16:55.	早見表					
帰	8/7.	郷ノ浦港発 . 9:25.						
	8/7.	八戸駅着 . 18:11.						
経路・滞在地 別紙のとおり			鉄道運賃		2.	5,590.	11,180.	八戸⇄仙台空港 297.6k
			急 行 料 金		2.	3,740.	7,480	八戸⇄仙台 280.1k.
					2	200	400	繁忙期割増 (8/5, 8/7)
			急					
			特別車両 料 金		2	4,190	8,380	八戸⇄仙台. 280.1k
			航空運賃		1	63,720.	63,720	仙台空港⇄福岡空港 (往復)
			フェリー		1	12,630	12,630	博多港⇄郷ノ浦港 (往復)
			福岡市地下鉄		2.	260.	520.	福岡空港⇄中洲川端
			宿泊料		2	12,500.	25,000	8/5, 8/6 . 苓岐市内泊.
小 計						129,310.		
合 計 (小計×人数)						387,930	3名	

きずなクラブ 視察行程

・日程：令和6年8月5日（月）～7日（水）

・場所：長崎県杵岐市

・出席者：五戸 定博 議員・寺地 則行 議員・山名 文世 議員

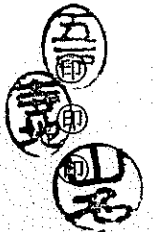
月 日	行程	宿泊地
8月5日 (月)	8:11発 八戸 → (はやぶさ10号) → 9:29着/9:50発 仙台 → 10:17着/11:20発 仙台空港 → (JAL3530) → 13:15着/13:59発 福岡空港 → (福岡市地下鉄空港線) → 14:08着/14:10発 中洲川端 → (移動) → 14:20着/15:45発 博多港 → (フェリー) → 16:55着 郷ノ浦港	杵岐市内泊
8月6日 (火)	9:50着/11:40発 杵岐振興局郷ノ浦庁舎・郷ノ浦港 → (移動) → 13:20着 長崎県埋蔵文化財センター・杵岐市立一支国博物館 (現地視察) (説明・現地視察) ・郷ノ浦港 10:00～11:30 杵岐地区の水産環境整備について (説明・現地視察) ・長崎県埋蔵文化財センター、杵岐市立一支国博物館 13:30～15:00 杵岐の歴史と文化財の保存・伝承について (現地視察)	
8月7日 (水)	9:25発 郷ノ浦港 → (フェリー) → 10:35着/10:45発 博多港 → (移動) → 10:55着/11:15発 中洲川端 → (福岡市地下鉄空港線) 11:25着/14:00発 福岡空港 → (JAL3537) → 15:50着/16:08発 仙台空港 → (仙台空港アクセス線) 16:34着/16:53発 仙台 → (はやぶさ31号) → 18:11着 八戸	

令和6年8月21日

会派名 きずなクラブ

代表者名 五 戸 定 博 様

氏 名 五 戸 定 博
寺 地 則 行
山 名 文 世



調査視察等報告書

令和6年4月17日付けで届出した調査視察等を実施したので、八戸市議会政務活動費の取扱いに関する要領第6条第1項の規定により次のとおり報告します。

1 旅行者 五 戸 定 博 議員、寺 地 則 行 議員、
山 名 文 世 議員

2 期 間 令和6年8月5日(月) ～ 令和6年8月7日(水)

3 場 所 長崎県壱岐市

4 行 程 別紙のとおり

5 支出額 336,540円
4,250円(タクシー代 ※比較対象外)

6 概 要 別紙のとおり

きずなクラブ 視察行程

・日程：令和6年8月5日（月）～7日（水）

・場所：長崎県杵岐市

・出席者：五戸 定博 議員・寺地 則行 議員・山名 文世 議員

月 日	行 程	宿泊地
8月5日 (月)	8:11発 八戸 → (はやぶさ10号) → 9:29着/9:50発 仙台 → (仙台空港アクセス線) → 10:17着/11:20発 仙台空港 → (JAL3530) → 13:15着/13:59発 福岡空港 → (福岡市地下鉄空港線) → 14:08着/14:10発 中洲川端 → (移動) → 14:20着/15:45発 博多港 → (フリー) → 16:55着 郷ノ浦港	杵岐市内泊
8月6日 (火)	9:50着/11:40発 杵岐振興局郷ノ浦庁舎・郷ノ浦港 → (移動) → 13:20着 長崎県埋蔵文化財センター・杵岐市立一支国博物館 (現地視察) (説明・現地視察) ・郷ノ浦港 10:00～11:30 杵岐地区の水産環境整備について (説明・現地視察) ・長崎県埋蔵文化財センター、杵岐市立一支国博物館 13:30～15:00 杵岐の歴史と文化財の保存伝承について (現地視察)	
8月7日 (水)	9:25発 郷ノ浦港 → (フリー) → 10:35着/10:45発 博多港 → (移動) → 10:55着/11:15発 中洲川端 → (福岡市地下鉄空港線) → 11:25着/14:00発 福岡空港 → (JAL3537) → 15:50着/16:08発 仙台空港 → (仙台空港アクセス線) → 16:34着/16:53発 仙台 → (はやぶさ31号) → 18:11着 八戸	

領 収 書 等 貼 付 用 紙

項 目	調査研究費	費 目	旅費	整理番号	2-1
領 収 書 等 貼 付 欄					

領 収 証

No.123154

2024年7月26日

五戸定博 様

金 額	¥102,790
-----	----------

但し 航空券・宿泊・ジェット船代とし

10%対象(税込) 102,790 0%対象

内 消費税 9,844 円 上記の金額正に領収致しました。

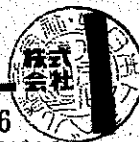


現 金	✓
小切手	
振 込	
クレジット	



北日本トラベル

登録番号 T1420001005756

〒031-0041 青森県八戸市二十三日町4-1 NDビル1F
TEL (0178) 22-5151(代)

扱 者 印



※ 領収書等の原本は、用紙に重ならないように貼り付けること。

領収書等貼付用紙

項目	調査研究費	費目	旅費	整理番号	2-1
領収書等貼付欄					

領 収 証

2024年 7月19日

五戸 定博 様

金13,460円

ただし、乗車券類代
(クレジットカードによるご利用分)として、上記金額を受領しました。

適用税率 10%

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、
長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

東日本旅客鉄道株式会社
登録番号 T9011001029597

本八戸802 No.000012

印紙税申告納
付につき渋谷
税務署承認済

8月 5.67分

精 算 書
仙 台 空 港 駅

窓口401	NO.0052
精算金額	2024-08-05 10:18
お預かり合計	¥420
内訳	¥420
現金	¥420
お釣り	¥0

仙台空港鉄道株式会社

※ 領収書等の原

領 収 書 等 貼 付 用 紙

項 目	調査研究費	費 目	旅費	整理番号	2-2
領 収 書 等 貼 付 欄					

領 収 証

No.123155

2024年 7月26日

寺地 則行 様

金 額	¥ 102790
-----	----------

但し 航空券 宿泊、ジェット船代とは

10%対象(税込) 102790 0%対象

内 消費税 9344 円 上記の金額正に領収致しました。

現 金	✓
小切手	
振 込	
クレジット	



登録番号 T1420001005756
〒031-0041 青森県八戸市二十三日町4-1 NDビル1F
TEL (0178) 22-5151代

扱 者 印



領 収 証

2024年 7月11日

きずなクラブ 寺地 則行 様

金13,460円

ただし、乗車券類代
(クレジットカードによるご利用分)として、上記金額を受領しました。

適用税率 10%

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、
長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

東日本旅客鉄道株式会社
登録番号 T9011001029597

本八戸801 No.000017

印 紙 税 申 告 納
付 に つ き 汲 谷
税 務 署 承 認 済

※ 領収書等の原本は、用紙に重ならないように貼り付けること。

領収書等貼付用紙

項目	調査研究費	費目	旅費	整理番号	42-2
領収書等貼付欄					

領収書
寺地則行様

ご利用日付 2024年08月05日
時刻 13時38分
券番号: 8709

取引内容: 乗車券購入 金260円

印紙税法
第5条第2項
非課税

伝票番号: 11950

ご利用ありがとうございます。

福岡空港駅 券B05発行 福岡市地下鉄

精算書
仙台空港駅

窓口401	NO.0054
精算金額	2024-08-05 10:19
お預かり合計	¥570
内訳	¥570
現金	¥0
お釣り	

仙台空港鉄道株式会社

領 収 書 等 貼 付 用 紙

項 目	調査研究費	費 目	旅費	整理番号	2-3
領 収 書 等 貼 付 欄					

領 収 証

No. 123156

2024年 7 月 26 日

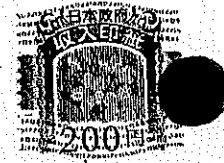
山名 文世 様

金 額	¥	102790
-----	---	--------

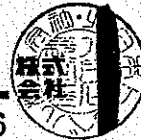
但し新旅客税・宿泊・ジェット機利用

10%対象(税込) 102790 0%対象

内 消費税 9344 円 上記の金額正に領収致しました。



現 金	✓
小切手	
振 込	
クレジット	

北日本トラベル
登録番号 T1420001005756〒031-0041 青森県八戸市二十三日町4-1 NDビル1F
TEL (0178) 22-5151(代)

扱 者 印



※ 領収書等の原本は、用紙に重ならないように貼り付けること。

ご旅行代金明細書

きずなクラブ

御中

令和6年7月28日
北日本トラベル株式会社
店長 大久保 三六
青森県八戸市北三日町4-1
電話 0178-22-3151
担当 [REDACTED]
登録番号 T1420001005756

ご依頼賜りました件につきまして、下記の通り請求させていただきます。
ご不明な点がございましたら担当者までお問い合わせ頂きます様お願い申し上げます。

参加人員 大人 3名 計 3名
ご旅行期間 令和6年8月5日～8月7日
ご旅行方面 長崎県 壱岐市 方面
行程 ご依頼を頂いた別紙の通りとなります。

総旅行代金 308,370 円

明細内訳

項目	人員		台数 人数	ご利用 運賃・料金	小計	区間・備考
航空機代	3	63,720			191,160	8/5, 7 仙台～福岡(往復)
宿泊代	3	28,600			85,800	8/5, 6 南岐スプラウト太安閣 2泊朝付き
ジェット船	3	10,470			31,410	8/5, 7 博多港～都ノ浦港(往復)
明細金額小計					308,370	
取消料						
現地支払代金				△		
明細金額合計					308,370	消費税10% 28,033円

特記事項 航空機・セイバー料金

領収書等貼付用紙

項目	調査研究費	費目	旅費	整理番号	2-4
領収書等貼付欄					

きずなりが様
領収書

2024年08月05日 -017

メーター運賃 ¥910円

合計 ¥910円
(税率10%)

登録番号 T3810739052317

現金支払 ¥910円

車体番号 1969

毎度ご利用ありがとうございます。

福岡個人タクシー協同組合所属

福岡市東区箱崎ふ頭2-2-57

☎ 651-3123

☎ 0120-651-312

個人 N・S TAXI

8/6
中州側
↓
博多港きずなりが様
領収書

No. 5581

日付 2024年08月05日

車番 000313 0000

基本運賃 ¥850円

合計 ¥850円

上記の様に領収致しました

消費税率 10%

御利用頂き誠にありがとうございます。

志岐交通タクシー株式会社

登録番号: T9310001010099

長崎県志岐市郷ノ浦町本村676-13

TEL 0920 47 1155

8/5
志岐フェリー港
↓
ホテル

領収書

No. 3679

日付 2024年08月06日

車番 000309 0000

基本運賃 ¥650円

合計 ¥650円

上記の様に領収致しました

消費税率 10%

このたびは、志岐交通タクシーを
御利用頂き誠にありがとうございます。

志岐交通タクシー株式会社

登録番号: T9310001010099

長崎県志岐市郷ノ浦町本村676-13

TEL 0920 - 47 - 1155

8/6
ホテル
↓
志岐
振興局

※ 領収書等の原本

領 収 書 等 貼 付 用 紙

項 目	調査研究費	費 目	旅費	整理番号	2-4
領 収 書 等 貼 付 欄					

きすなぐら様
領 収 書

No. 3653

日付 2024年 08月 07日

車番 000319

0000

基本運賃

¥850円

合計

¥850円

上記の様に領収致しました

消費税率

10%

このたびは、老岐交通タクシーを
御利用頂き誠にありがとうございます。

老岐交通タクシー株式会社

登録番号: T9310001010099

長崎県老岐市郷ノ浦町本村676-13

TEL. 0920-47-1155

8/7

ホテル

↓

老岐フェリー港

領 収 書

No. 1044

日付 24年 08月 07日

車番 000419

00

基本運賃

¥990円

合計

¥990円

上記の通り領収致しました

毎度ご乗車ありがとうございます。

西日本個人タクシー
協同組合

無線室 552-5555

隆タクシ

8/7

博多港

↓

中州
川端

※ 領収書等の原

消費税率

10%

登録番号

T7810227299904

DATE 令和6年 8月

視察 報告書

長崎県 壱岐市

令和6年 8月 5日(月) ~ 7日(水)

調査内容

- ① 壱岐地区の水産環境整備について
- ② 壱岐の歴史と文化財の保存伝承について

報告者 きずなクラブ

寺地 則行

NAME

志岐地区の水産環境整備について

○日程及び視察先

令和6年8月6日(火) 9:30～11:00

長崎県志岐振興局農林水産部水産課長 勝俣 様

○目的

八幡市は、近年、主力的魚種のイカ、サバの漁獲量が極端に落ち込んでいて、その影響は、生産者のみならず加工業者など大きなものがある。地球温暖化や、海水温度の影響もあろうと思われるが、漁業者の中には、八幡近海の漁場について、底曳網漁業やトロール漁業が長年海底を荒らし、岩場もなく、真平な海になり、コングも生えないし、魚も住めないという苦情が出ているありさである。

以上の事から、長崎県の漁場整備についてその取組みを視察し、今後の当市の水産行政の参考とする為視察を実施したものである。

○視察概要

令和6年8月6日(火) 午前10時 志岐振興局郷ノ浦庁舎4階会議室において志岐市の水産業及び志岐地区漁場整備について、長崎県志岐振興局農林水産部水産課課長勝俣亮介氏 同以技師着本夏南子氏より説明を受けた。

1 志岐市の状況の説明

2 長崎県水産業の概要

3 志岐水産業の概要及び漁獲量と生産額

4 水産基盤の整備について

5 漁場整備事業について

6 長崎県の魚礁整備の考え方及び魚礁効果診断システム

7 長崎県の増殖場整備の考え方

8 志岐地区大型魚礁整備工事について

説明後に宇佐マードに移動して現場見学

担当者である株式会社広瀬組専務取締役廣瀬 章 次長 松永翔太

両氏から説明を受けた。

所感

長崎県は、広大な海洋面積と、多くの島々がある。

漁場整備について、マント礁、人口魚礁、増殖場等、一環して整備を行いつつ、大型のハイブリッド魚礁の整備にも積極的に取り組んでいる。又、増殖場の整備においては、藻場機能も持たせた整備を行い、その効果の検証も行っている。

又、働きやすい漁港づくりにも取り組んでおり、浮桟橋、防風施設の整備を行うなど、将来へ向けた漁業のあり方を示唆していた。



長崎県 杵岐振興局 農林水産部 水産課

課長 勝 俣 亮 介

海とみどり、歴史を活かす癒しの島・杵岐

〒811-5215 長崎県杵岐市石田町石田西触1290
TEL 0920-48-5212 FAX 0920-44-6933
Mail: ryosuke-katsumata@pref.nagasaki.lg.jp



長崎県杵岐振興局農林水産部水産課

技師 清 本 夏南子

海とみどり、歴史を活かす癒しのしま・杵岐

〒811-5215 長崎県杵岐市石田町石田西触1290
TEL 0920-48-5212 FAX 0920-44-6933
E-mail: kiyomoto@pref.nagasaki.lg.jp



HIROSE

特定建設業
株式会社 広瀬組

Hirose Akira

専務取締役 廣 瀬 章

〒811-5215 長崎県杵岐市石田町石田西触1370番地
Tel : 0920-44-5059 Fax : 0920-44-6902
Mobile : 090-5086-2536
E-mail : hirosegumi-koumubu@aroma.ocn.ne.jp
HP : <https://hirosegumi.amebaownd.com>



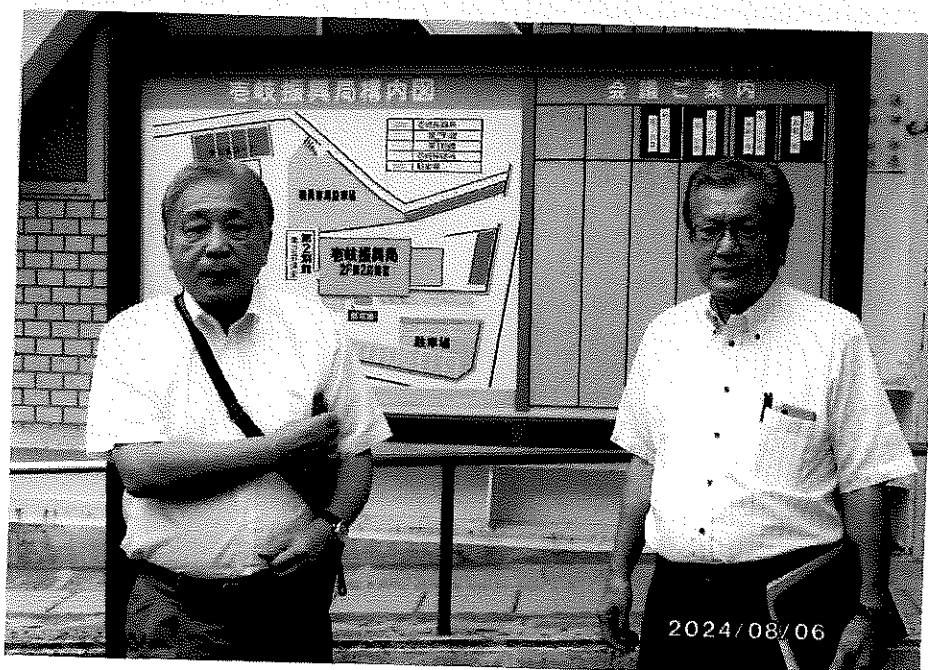
HIROSE

特定建設業
株式会社 広瀬組

Matsunaga Shouta

次長 松 永 翔 太

〒811-5215 長崎県杵岐市石田町石田西触1370番地
Tel : 0920-44-5059 Fax : 0920-44-6902
Mobile : 080-2750-8972
E-mail : hirosegumi-koumubu@aroma.ocn.ne.jp
HP : <https://hirosegumi.amebaownd.com>



2024/08/06

彦岐の歴史と文化財の保存伝承について

○日程及び視察先

令和6年8月6日(火) 13:30 ~ 15:00

長崎県埋蔵文化財センター、彦岐市立一支国博物館。

○目的

彦岐市には、世界遺産としての縄文遺跡があり、今後その活用と継承や観光資源としての役割も重要になってくる中、彦岐市には、古代都市としての歴史の中に登場している。アジア大陸と日本をおさる、重要な拠点でもある。その文化財の保存と歴史の伝承についての取り組みについて、当市の参考とする為視察を行った。

○視察概要

歓迎の挨拶も彦岐市議会 小笠原益明議長よりいただいた後、

一支部博物館館長 須藤正人様の案内と説明をいただきながら博物館を見学した後、長崎県教育庁、長崎県埋蔵文化財センター所長 寺田正剛様の案内で、センターの施設を見学した。

○所感

長崎県は、それぞれの地区での歴史は、素晴らしいものがある。その中で彦岐に埋蔵文化財センターを建設した事は、誠に驚きであると同時に、いかに原の縄文遺跡の存在が大きな力がある、わかるような気がする。

国の特別史跡に指定され、その重要性は、計りしれない。日本の歴史の転換点と言える弥生時代から古代の歴史を考えると、海こそが交通手段であり、東アジアの動乱期に多くの民族が日本をめぐり日本に定住し、やがて混血を繰り返して、近代の日本人になっていく過程の原点ともいえる歴史があると思う。もっと日本の歴史もあらわにする意味でも参考になった。

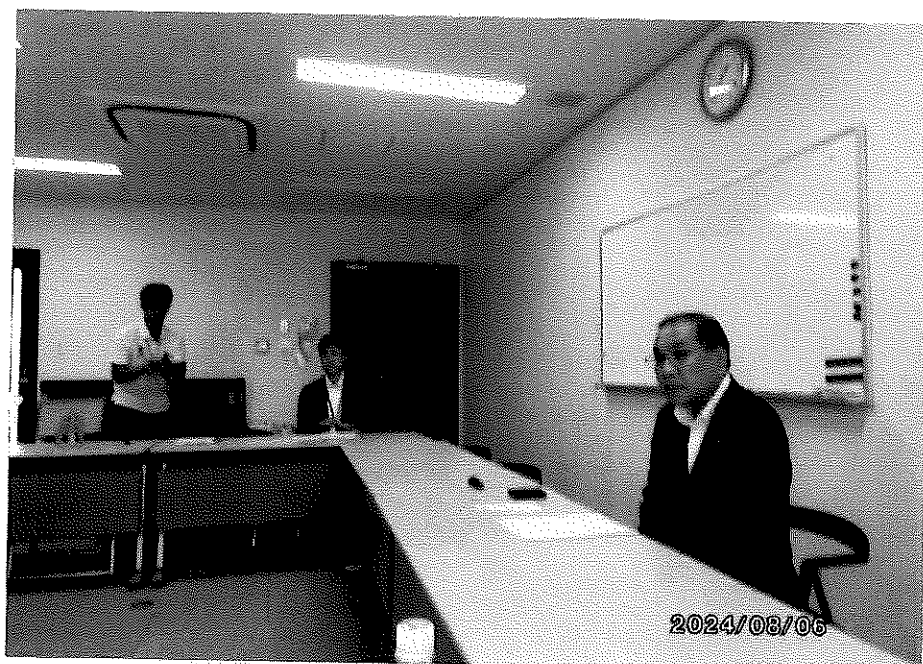


長崎県離島振興市町村議会議長会会長

壱岐市議会議長 小金丸 益明

KOGANEMARU MASUAKI

〒811-5521 長崎県壱岐市勝本町西戸触 182 番地 5
TEL 0920-42-1114 / FAX 0920-42-0096



議長
小金丸 益明

館長

須藤 正人

Masato Sutoh



〒811-5322

長崎県壱岐市芦辺町深江鶴亀触 515 番地 1

TEL 0920-45-2731 FAX 0920-46-2749

<http://www.iki-haku.jp/>



長崎県教育庁
長崎県埋蔵文化財センター

所長 兼 調査課長
兼 東アジア考古学研究室室長

TERADA SEIGO

寺田 正剛

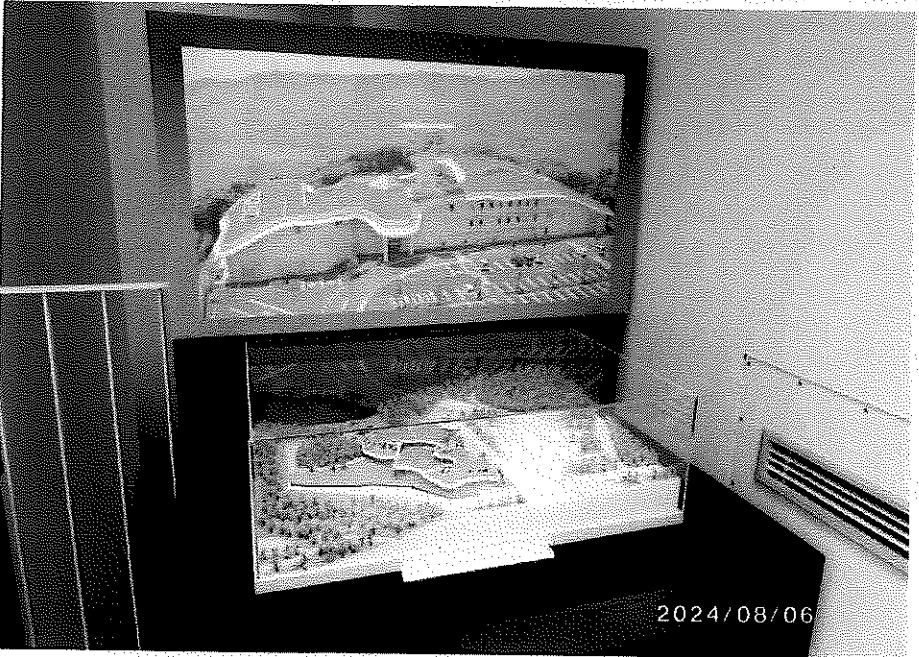
〒811-5322

長崎県壱岐市芦辺町深江鶴亀触 515-1

TEL 0920-45-4080

FAX 0920-45-4082

E-mail: seigo-t@pref.nagasaki.lg.jp

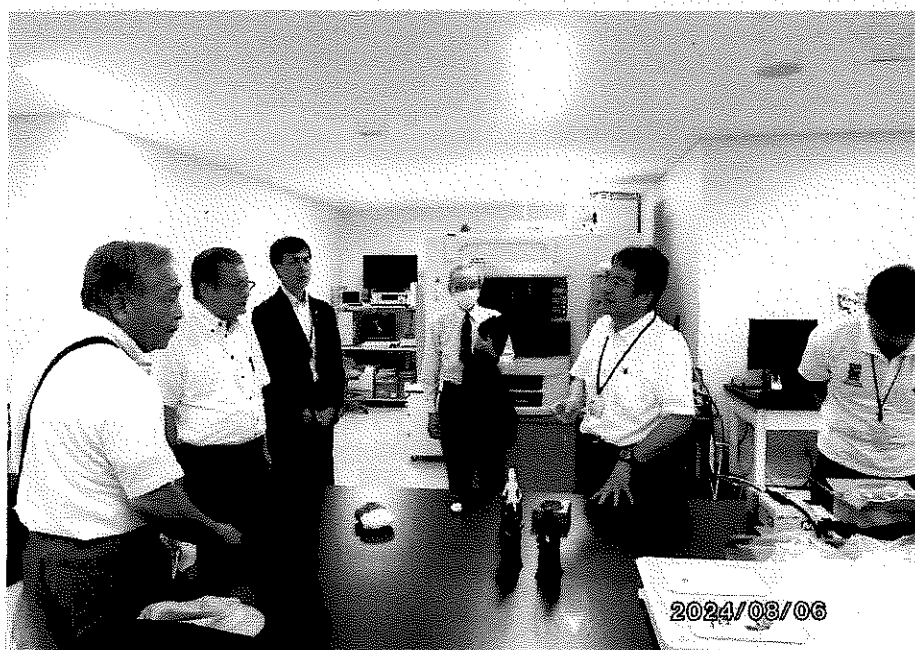




遠く左側から
原の述遺跡



原の述遺跡



埋蔵文化財センター
寺田所長
マスの人が
須藤館長
いささんの隣が
議事事務局 柳原氏

調査研究費

旅費 整理番号

ろ

第3号様式（第6条、第8条関係）

令和6年8月27日

会派名 きずなクラブ

代表者名 五 戸 定 博 様

氏 名 五 戸 定 博 寺 地 則 行 石 橋 充 志 三 浦 博 司 田名部 裕 美 吉 田 洸 龍



調査視察等届出書

八戸市議会政務活動費の取扱いに関する要領第6条第1項の規定により、次のとおり届出します。

- 1 旅行者 五 戸 定 博 議員、寺 地 則 行 議員、
石 橋 充 志 議員、三 浦 博 司 議員、
田名部 裕 美 議員、吉 田 洸 龍 議員
- 2 期 間 令和6年10月8日(火) ～ 令和6年10月10日(木)
- 3 場 所 長崎県対馬市
- 4 目的及び内容 ・ 比田勝漁港の海業振興モデル地区への選定について
(現地視察)
・ 対馬の歴史と文化財の保存伝承について (現地視察)
- 5 支出可能額 (上限額) 789,060円

【内訳は、旅費額計算書（第4号様式）に記載のとおり】

第4号様式（第6条、第8条関係）

旅 費 額 計 算 書

旅 行 日 程			旅 費 計 算 の 基 礎				
行	10/8	八戸駅発 7:17	区 分	基 数	単 価	金 額	備 考
き	10/8	対馬空港着 14:35	早見表				
帰	10/10	対馬空港発 11:00					
り	10/10	八戸駅着 17:04					
経路・滞在地 別紙のとおり			鉄道運賃	2	5,590	11,180	八戸⇄仙台空港 297.6k
			急 行 料 金	2	3,740	7,480	八戸⇄仙台 280.1k
				2	△200	△400	閑散期割引(10/8, 10/10)
			急				
			特別車両 料 金	2	4,190	8,380	八戸⇄仙台 280.1k
			航空運賃	1	79,870	79,870	仙台空港⇄福岡空港 ⇄対馬空港
			宿泊料	2	12,500	25,000	10/8, 10/9 対馬市泊
			小 計			131,510	
			合 計 (小計×人数)			789,060	6 名

きずなクラブ 視察行程

- ・日 程：令和6年10月8日（火）～10日（木）
- ・場 所：長崎県対馬市
- ・出席者：五戸 定博 議員、寺地 則行 議員、石橋 充志 議員、三浦 博司 議員、田名部 裕美 議員、吉田 洸龍 議員

月 日	行 程	宿泊地
10月8日 (火)	7:17発 八戸 → (はやぶさ8号) → 8:56着/9:16発 仙台 → (仙台空港アクセス線) → 9:40着/10:20発 仙台空港 → (ANA3112) → 12:30着/14:00発 福岡空港 → (ANA4935) → 14:35着 対馬空港	対馬市内
10月9日 (水)	11:40発 比田勝漁港 (現地視察) → (移動) → 13:50着 対馬博物館 (現地視察) ・比田勝漁港 9:30～11:30 比田勝漁港の海業振興モデル地区への選定について (現地視察) ・対馬博物館 14:00～15:30 対馬の歴史と文化財の保存・伝承について (現地視察)	
10月10日 (木)	11:00発 対馬空港 → (ANA4684) → 11:35着/12:25発 福岡空港 → (ANA3115) → 14:10着/14:28発 仙台空港 → (仙台空港アクセス線) → 14:55着/15:53発 仙台 → (はやぶさ27号) → 17:04着 八戸	

令和6年10月25日

会派名 きずなクラブ

代表者名 五 戸 定 博 様

氏 名 五 戸 定 博 行
寺 地 則 志
石 橋 充 司
三 浦 博 美
田名部 裕
吉 田 洸 龍



調査視察等報告書

令和6年8月27日付けで届出した調査視察等を実施したので、八戸市議会政務活動費の取扱いに関する要領第6条第1項の規定により次のとおり報告します。

- 1 旅行者 五 戸 定 博 議員、寺 地 則 行 議員、
石 橋 充 志 議員、三 浦 博 司 議員、
田名部 裕 美 議員、吉 田 洸 龍 議員
- 2 期 間 令和6年10月8日(火) ～ 令和6年10月10日(木)
- 3 場 所 長崎県対馬市
- 4 行 程 別紙のとおり
- 5 支出額 680,790円-(JR、航空機、宿泊費)
38,500円-(レンタカー ※比較対象外)
- 6 概 要 別紙のとおり

きずなクラブ 視察行程

- ・日程：令和6年10月8日（火）～10日（木）
- ・場所：長崎県対馬市
- ・出席者：五戸 定博 議員、寺地 則行 議員、石橋 充志 議員、三浦 博司 議員、田名部 裕美 議員、吉田 洸龍 議員

月 日	行 程	宿泊地
10月8日 (火)	7:17発 八戸 → (はやぶさ8号) → 8:56着/9:16発 仙台 → (仙台空港アクセス線) → 9:40着/10:20発 仙台空港 → (ANA3112) → 12:30着/14:00発 福岡空港 → (ANA4935) → 14:35着 対馬空港	対馬市内
10月9日 (水)	11:40発 比田勝漁港 (現地視察) → (移動) → 13:50着 対馬博物館 (現地視察) ・比田勝漁港 9:30～11:30 比田勝漁港の海業振興モデル地区への選定について（現地視察） ・対馬博物館 14:00～15:30 対馬の歴史と文化財の保存伝承について（現地視察）	
10月10日 (木)	11:00発 対馬空港 → (ANA4684) → 11:35着/12:25発 福岡空港 → (ANA3115) → 14:10着/14:28発 仙台空港 → (仙台空港アクセス線) → 14:55着/15:53発 仙台 → (はやぶさ27号) → 17:04着 八戸	

領 収 書 等 貼 付 用 紙

項 目	調査研究費	費 目	旅費	整理番号	3-1, 3-2
領 収 書 等 貼 付 欄					

領 収 証

No. 123480

2024年10月23日

石橋 亮志 様

金 額	¥	1	2	3	0	5	7
-----	---	---	---	---	---	---	---

但し7月宿泊航空機レゾカー代(10/8~10/10対馬市視察)

10%対象(税込) 1,230.57 0%対象

内 消費税 111.87 円 上記の金額正に領収致しました。

現 金	✓
小切手	
振 込	
クレジット	

北日本トラベル
登録番号 T1420001005756
〒031-0041 青森県八戸市二十三日町4-1 NDCビル
TEL (0178) 22-5151代

扱 者 印



領 収 証

No. 123477

2024年10月23日

吉田 光龍 様

金 額	¥	1	2	3	0	5	7
-----	---	---	---	---	---	---	---

但し7月宿泊航空機レゾカー代(10/8~10/10対馬市視察)

10%対象(税込) 1,230.57 0%対象

内 消費税 111.87 円 上記の金額正に領収致しました。

現 金	✓
小切手	
振 込	
クレジット	

北日本トラベル
登録番号 T1420001005756
〒031-0041 青森県八戸市二十三日町4-1 NDCビル
TEL (0178) 22-5151代

扱 者 印



※ 領収書等の原本は、用紙に重ならないように貼り付けること。

領 収 書 等 貼 付 用 紙

項 目	調査研究費	費 目	旅費	整理番号	3-3,3-4
領 収 書 等 貼 付 欄					

領 収 証

No.123975

2024年10月23日

寺地 則行 様

金 額	¥	1	2	3	0	5	7
-----	---	---	---	---	---	---	---

但し7R宿泊航空機レジャー代(10/8~10/10対馬市視察)

10%対象(税込) 123057円 0%対象

内消費税 11187円 上記の金額正に領収致しました。

現金	✓
小切手	
振込	
クレジット	

北日本トラベル
登録番号 T1420001005756
〒031-0041 青森県八戸市二十三日町4-1 NDビル1F
TEL (0178) 22-5151代



扱 者 印



領 収 証

No.123479

2024年10月23日

三浦 博司 様

金 額	¥	1	2	3	0	5	7
-----	---	---	---	---	---	---	---

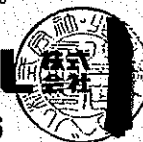
但し7R宿泊航空機レジャー代(10/8~10/10対馬市視察)

10%対象(税込) 123057円 0%対象

内消費税 11187円 上記の金額正に領収致しました。

現金	✓
小切手	
振込	
クレジット	

北日本トラベル
登録番号 T1420001005756
〒031-0041 青森県八戸市二十三日町4-1 NDビル1F
TEL (0178) 22-5151代



扱 者 印



※ 領収書等の原本は、用紙に重ならないように貼り付けること。

領 収 書 等 貼 付 用 紙

項 目	調査研究費	費 目	旅費	整理番号	3-5
領 収 書 等 貼 付 欄					

領 収 証

No.123478

2024年10月23日

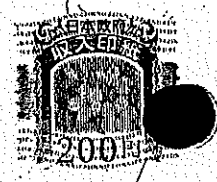
田名部 裕美 様

金 額	¥	1	2	3	0	5	7
-----	---	---	---	---	---	---	---

但し、JAL宿泊航空機チケット代(10/8~10/21 羽田視察)

10%対象(税込) 123057 0%対象

内 消費税 11187 円 上記の金額正に領収致しました。



現 金	✓
小切手	
振 込	
クレジット	



登録番号 T1420001005756
〒031-0041 青森県八戸市二十三日町4-1 NDE★1F
TEL (0178) 22-5151(代)

扱 者 印



※ 領収書等の原本は、用紙に重ならないように貼り付けること。

領 収 書 等 貼 付 用 紙

項 目	調査研究費	費 目	旅費	整理番号	3-6
領 収 書 等 貼 付 欄					

領 収 証

No.123976

2024年10月23日

五戸定博 様

金 額	¥	103735
-----	---	--------

但し宿泊航空機代(10/8~10/21)馬車視察)

10%対象(税込) 103735円 0%対象

内消費税 9430円 上記の金額正に領収致しました。



現金	✓
小切手	
振込	
クレジット	

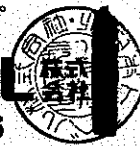


北日本トラベル

登録番号 T1420001005756

〒031-0041 青森県八戸市二十三日町4-1 NDビル1F

TEL (0178) 22-5151代



投 者 印



※ 領収書等の原本は、用紙に重ならないように貼り付けること。

領収書等貼付用紙

項目	調査研究費	費目	旅費	整理番号	3-7
領収書等貼付欄					

領 収 証

2024年10月 1日

五戸定博 様

金12,900円

ただし、乗車券類代
（クレジットカードによるご利用分）として、上記金額を受領しました。

適用税率 10%

東日本旅客鉄道株式会社
登録番号 T9011001029597

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、
長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

本八戸802 No.000003

印紙税申告納
付につき渋谷
税務署承認済

仙台

精 算 書
仙 台 空 港 駅

窓口401	2024-10-08 9:42	NO.0025
精算金額	¥570	
お預かり合計	¥570	
内訳		
現金	¥570	
お釣り	¥0	

仙台空港鉄道株式会社

※ 領収書等の原本は

ご旅行代金明細書

きずなクラブ

御中

令和6年9月10日
北日本トラベル株式会社

店長 大外 正人
青森県八戸市廿三日町1-1

電話 0178-22-5151

担当

登録番号 T1420001005756

ご依頼賜りました件につきまして、下記の通り請求させていただきます。
ご不明な点がございましたら担当者までお問い合わせ頂きます様お願い申し上げます。

参加人員 大人 6名 計 6名
ご旅行期間 2024年10月8日(火)～10月10日(木)
ご旅行方面 長崎県 対馬
行程 ご依頼を頂いた別紙の通りとなります。

総旅行代金

719,020 円

明細内訳

項目	人員		台数 人数	ご利用 運賃・料金	小計	区間・備考
JR代	5	19,320			96,600	八戸～仙台空港 往復
航空機代	6	79,870			479,220	仙台空港～福岡空港～対馬空港 往復
宿泊代	6	9,550			57,300	10/8 梅屋ホテル 2食付き
	6	7,900			47,400	10/9東横INN対馬厳原 シングルルーム
レンタカー	1	38,500			38,500	10/8～10 トヨタレンタカー-WAクラス1台
明細金額小計					719,020	
取消料						
現地支払代金				△		
明細金額合計					719,020	消費税10% 65,365円

特記事項

10/8 宿泊代 9,550円のうち、
夕食代相当額2,200円を除く7,350円を計上額とする。

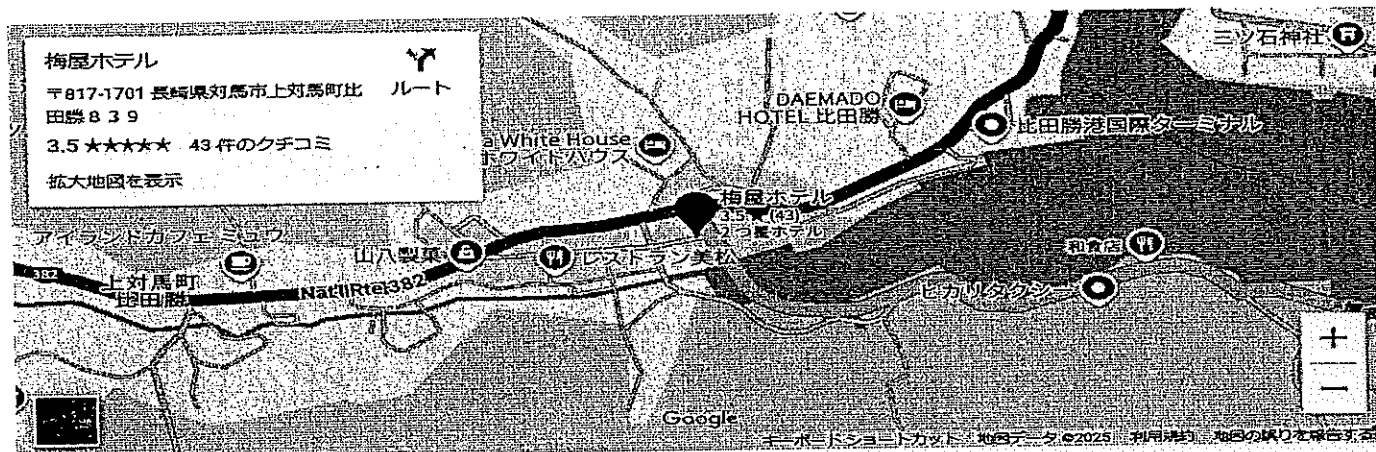
梅屋ホテル

上対馬町の中心部に位置し、比田勝港から車で1分の好立地です。対馬北部の観光・ビジネスにご利用ください。

ツイートする

シェアする

LINEで送る



住所	〒817-1701 長崎県対馬市上対馬町比田勝839
アクセス	比田勝港から徒歩6分
TEL	0920-86-2016
FAX	0920-86-2963
Webサイト	https://umeva-hotel.com
定休日	お盆、正月
チェックイン チェックアウト	チェックイン 15:00 チェックアウト 10:00
料金	1泊2食：9,200円～ 1泊朝食：7,000円～ 素泊り：6,000円～ ※お食事は要予約 ※宿泊料金は変わる場合がございます。詳しくは直接お問い合わせください。
支払方法	現金/PayPay
駐車場	あり（8台）
無料Wi-Fi	あり
設備 サービス	・和室：2室 ・洋室：シングル13室、ツインルーム3室 ・収容人数：29名 ・全室バストイレ付き ・エアコン、テレビ ・カミソリ、ボディーソープ、シャンプー、バスタオル、フェイスタオル、ハブラシ、浴衣、ドライヤー、ウォシュレット

4/25 梅屋ホテルへ
以下のとおり内訳を確認。
素泊り 6,000円
朝食代 1,000円
夕食代 2,200円

視察報告書

長崎県 対馬市

令和6年10月8日～10月10日

調査内容

- ① 比田勝漁港の海業振興モデル地区
- ② 対馬の歴史と文化財の保存伝承について

報告者

ささなクラガ 寺地 則行

比田勝漁港の海業振興モデル地区について

〔日程及び視察先〕

令和6年10月9日(水) 9:30~11:30

長崎県対馬市比田勝漁港 対馬振興局 梯(おげはし)様

〔目的〕

水産庁は、これからの漁業の振興と地域の活性化も含めて、総合的な対策事業として「海業」の振興を提唱しており、全国に20ヶ所のモデル地区を選定し、その取り組みに力を入れております。

比田勝地区は、対馬島の最北端に位置し、博多とのフェリーや釜山との国際定期船が就航するなど重要な交流拠点がある。

このような特長を生かしつつ、海業にどのような取り組みをしているのか、

勉強の為、視察を実施したものである。

〔視察概要〕

はじめに比田勝港国際ターミナルで説明を受けた。

1. 対馬市の主な観光地について

2. 比田勝港の概要

3. 上対馬地区「海業」の取り組みについて

・課題について

・海業の方針

・比田勝港釣り文化振興モデル港申請について

次に上対馬漁場に移動して比田勝港モデル地区の説明を受けた。

〔所感〕

比田勝港国際ターミナルで一番驚いたのは、韓国からのフリーが、釜山から1時間で着くという事。現に入港して来た船には、韓国人が多数乗っており、夕方の便で日帰りも出来るという、1泊から2泊が多いそうです。夜には釜山のあたりが見えるらしい。韓国人の中で、本格的な釣り道具で来ている人の多数見られた。港の釣り場の開放は、防波堤の開放も進めていたり、海浜リゾートマールの整備事業、観光窓口機能の強化と加えて、民泊人材の確保、育成が課題であろう。漁業者の協力と地域住民の意識の醸成に期待したい。又合わせて薬場再生活動も進めて

いる点も評価出来る。

ハナ市にも、安全な海釣りのできる場所を作るべきと思った。

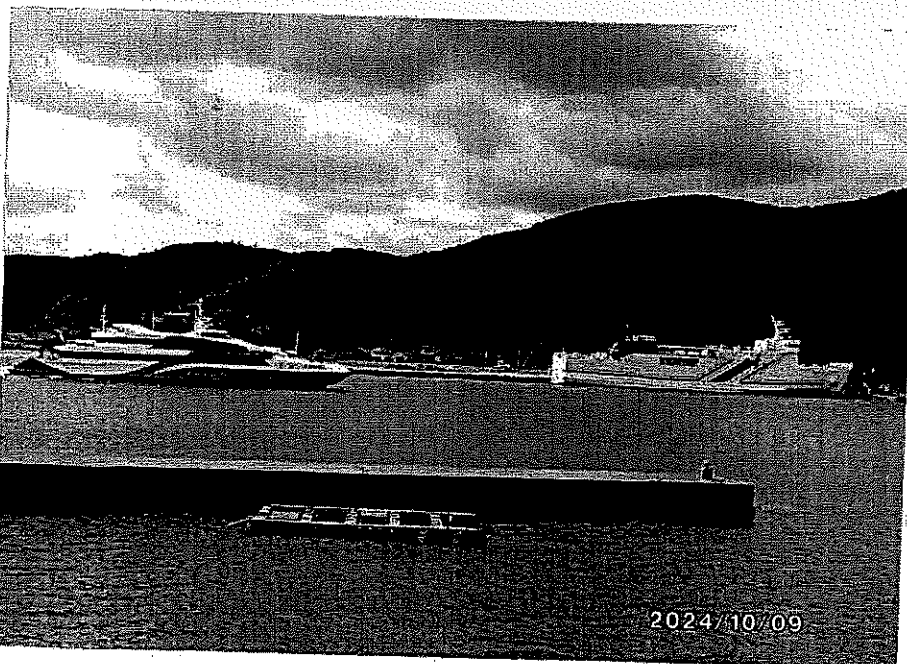
海菜を産める上で上対馬地区は、外国人も含め観光事業として
考えている所は、賛同出来る。漁師と取り組むアドベンチャー・ツーリズム
は、うまくいくなればおもしろいと思った。



文才馬市

比田勝渡国際ターミナル
にて説明を受ける

左から、松田一徳さん
梯 浩太郎 さん
多胡 博貴 さん



左の船が韓国釜山
からのフェリー

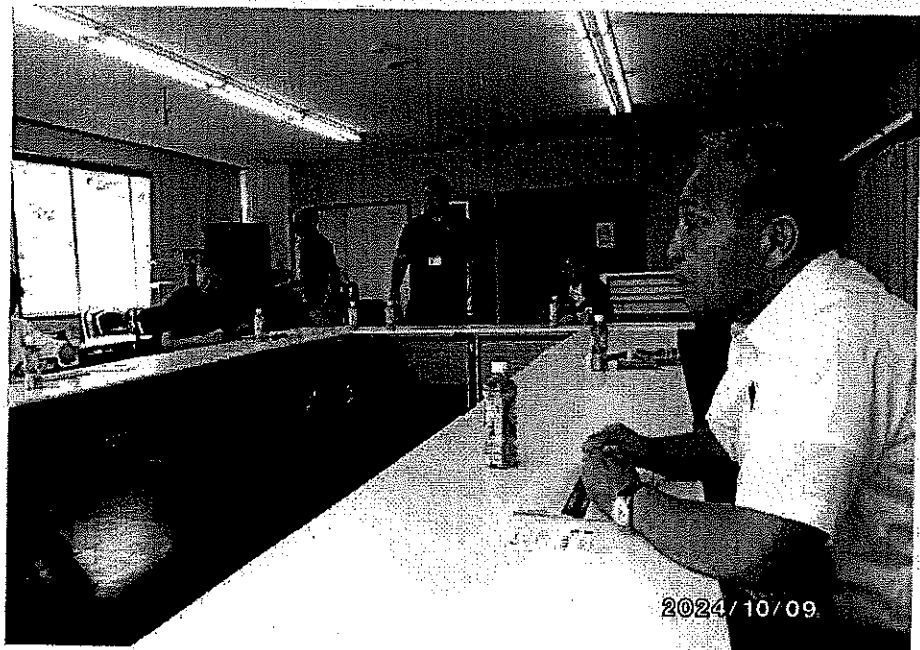
右が定期航路のフェリー

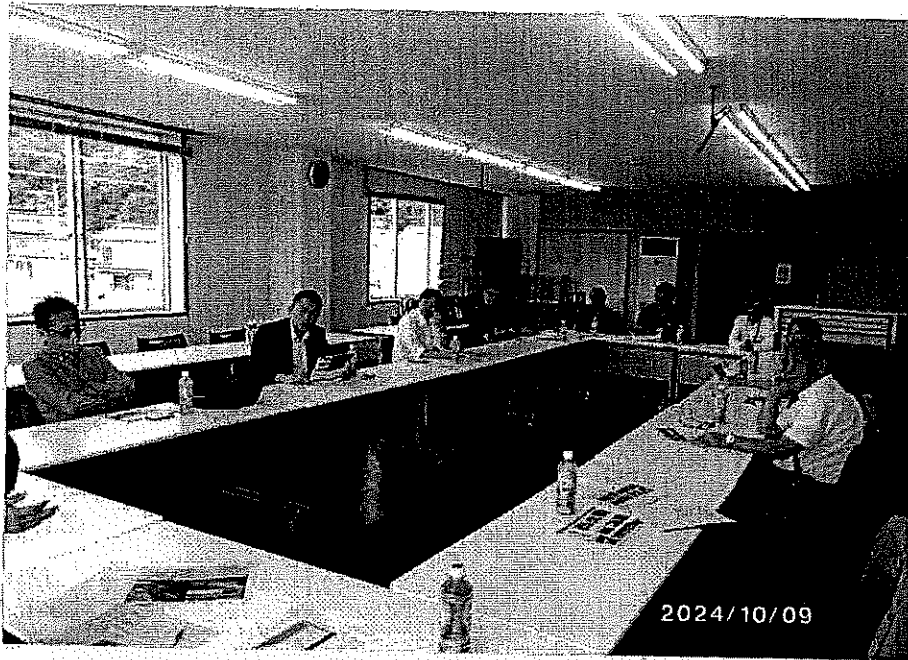


左が組合所
八島康平さん
右が築城模一さん



上村島漁協





対馬の歴史と文化財の保存伝承について

【日程及び視察先】

令和6年10月9日(水) 14:00~15:30

対馬博物館、対馬市議会事務局 担当 小島さん

【目的】

八戸市の歴史に関して縄文時代の遺跡はあるものの、その後の歴史についてはあまりよくわからず、南部藩が来たとされる中世1500年以降になつてしまう。日本の歴史はすべからず何も解明されていない。

弥生時代に米の生産と共に多くの渡来人が日本に定住した。そして倭国と呼ばれる国が出来たのだが、その歴史もあいまいであり教科書でさえ真実は語っていない。

対馬は、かつては中国・韓国に接し、一大交流の最前であったわけだがおにかけら歴史のヒントや痕跡があるのではないかと思ひ視察をする事としたものである。

【視察概要】

10月8日(火) 八戸市から対馬に到着したのは、14:05であった。空港から福泊地へ行く前に豊玉町の和勢若狭神社へ行った。古事記の中にも出てくる「豊玉」と「和勢若狭」がある。この神社の上に鳥帽子岳展望台がある。この展望台から茂茅湾を眺めた撮りか、天上の世界と地上の姿のモデルではないかと思う。天孫が、天孫降臨の思想が生まれたのは、この地であったのか……
10月9日(水) 14:00 対馬博物館にて副館長 川辺真由美さんから説明を受けた。

1. 対馬博物館建設に至る経費
2. 施設の概要について
3. 資料の収集、保存、活用について
4. 教育プログラムについて
5. 対馬の歴史について
6. 対馬博物館の令和3年度実績について

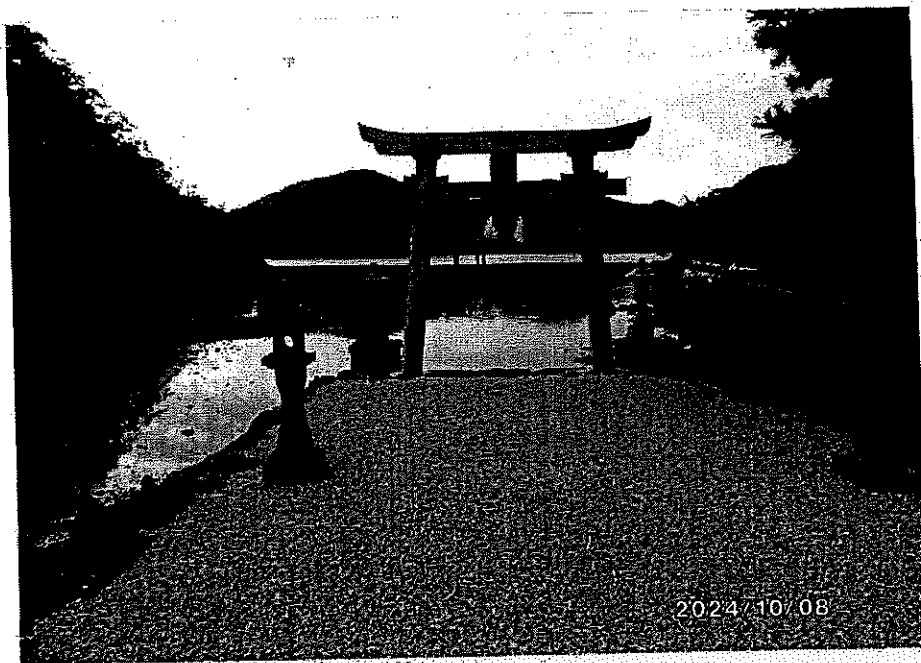
【所感】

令和4年4月に開館した博物館はとてもリッチで美しかった。

内容的には、1000年ごろからの歴史や宗家に關するものが多く期待はされ

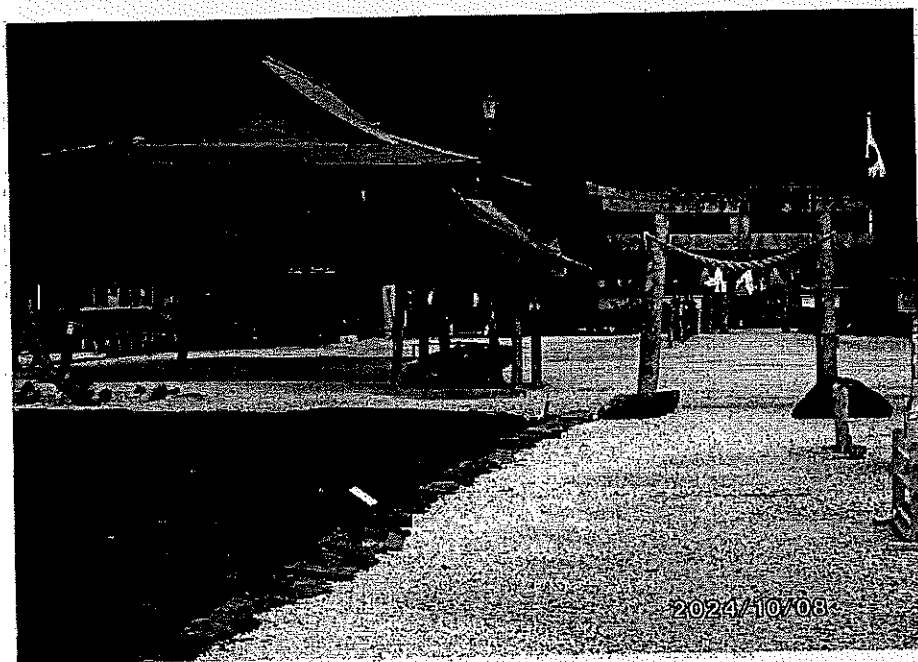
であった。やはり、博物館は、初めて正確である事を認識した。
博物館に入る前に、観光案内所があり、こちらでも古代の事が少し説明
があった。対馬の地名は、変わったものが多くあった。どうしてそのような名前と
漢字があてられたのか非常に興味があった。帰りがけに対馬空港で
「対馬国志」という本を買う事が出来、うきーとした。

今回の視察を通じ、日本の歴史は、まだまだ謎だらけと認識した。
やはり我々は、ハナ市の縄文から今一度勉強しなおし、ハナの観光や
歴史的啓蒙を高めて市民力の向上を目差すべきと考えた。

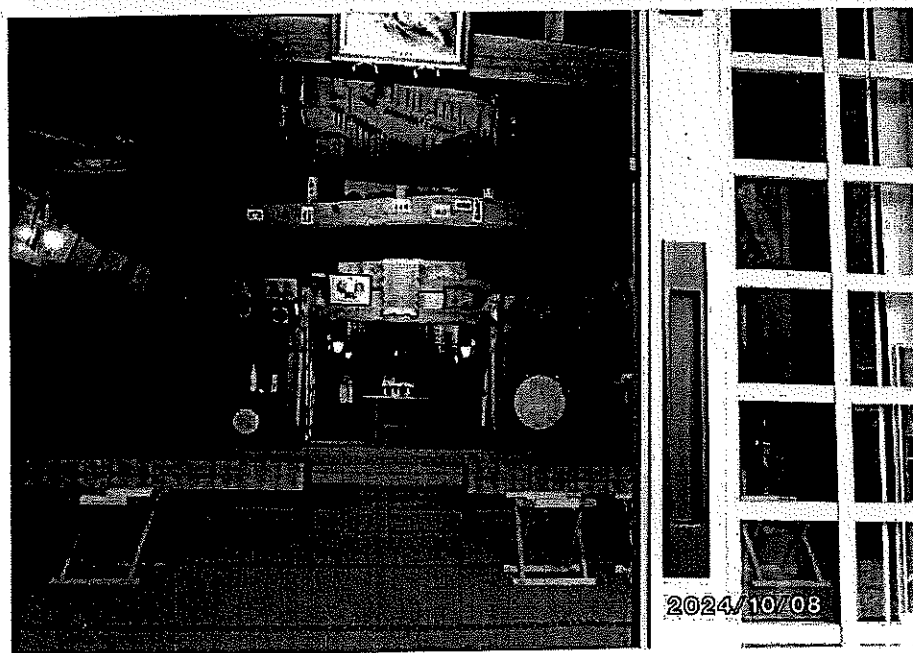


2024/10/08

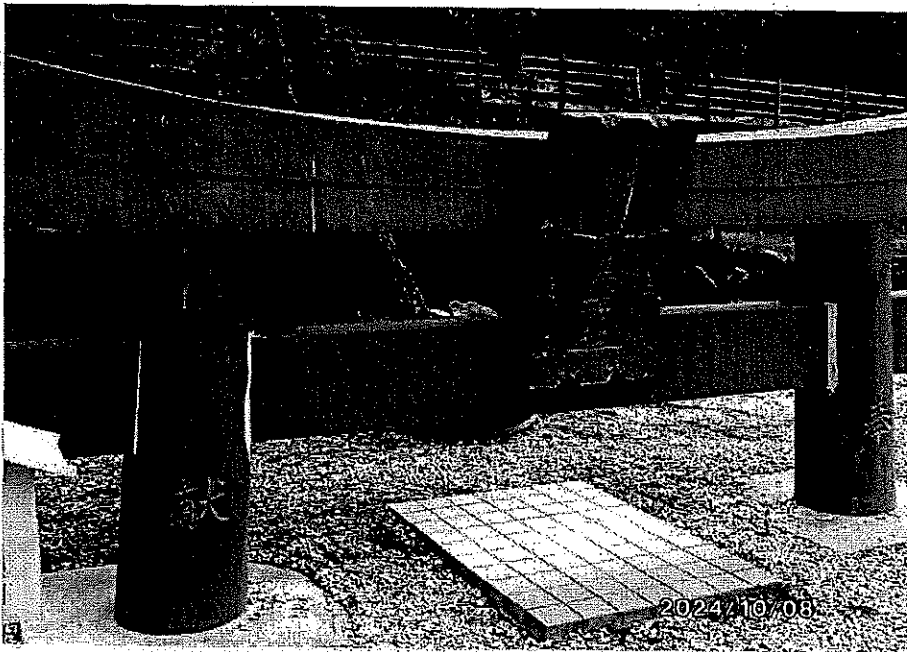
豊玉町
和歌山県神社



2024/10/08



2024/10/08



対馬市観光交流商工部 次長兼博物館学芸課長
対馬博物館 副館長

川辺 真由美



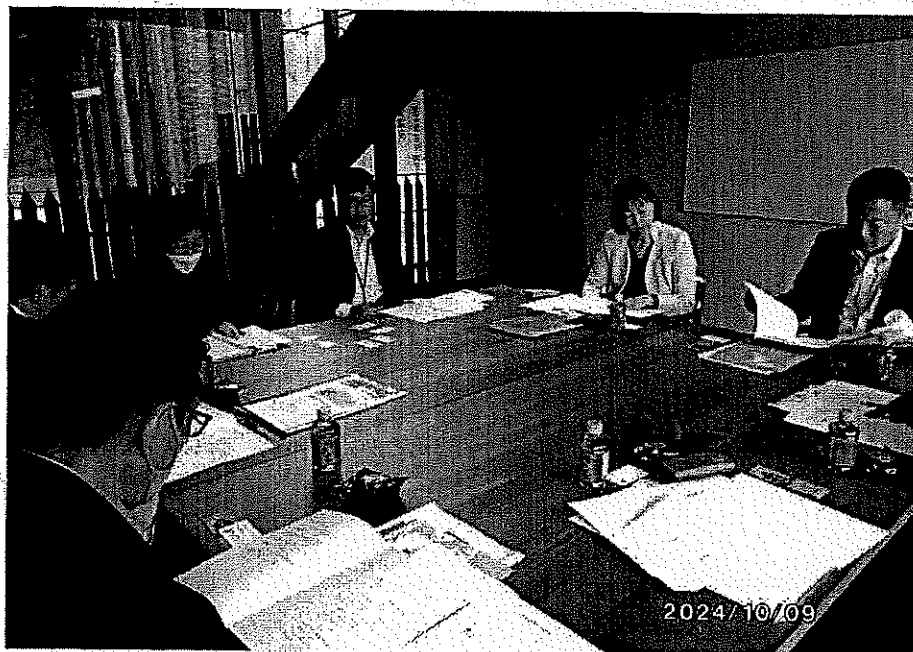
対馬博物館

817-0021 長門県対馬市岐原町今屋敷668-2

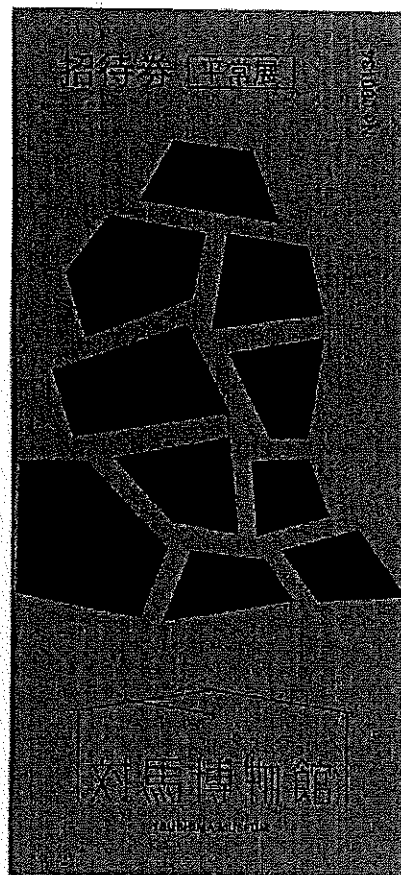
Tel.0920-53-5100 Fax.0920-53-5111

Email (代表) museum@city-tsushima.jp

WEB <https://tsushimamuseum.jp/>



川辺副館長からの説明も受ける
隣は、対馬市議会事務所 小島さん



対馬博物館前にて

第3号様式（第6条、第8条関係）

令和7年1月16日

会派名 きずなクラブ

代表者名 五 戸 定 博 様

氏 名 三 浦 博 司



調査視察等届出書

八戸市議会政務活動費の取扱いに関する要領第6条第1項の規定により、次のとおり届出します。

- 1 旅行者 三 浦 博 司 議員
- 2 期 間 令和7年2月11日(火祝) ～ 令和7年2月13日(木)
- 3 場 所 福島県双葉郡富岡町、双葉町、浪江町、南相馬市
宮城県仙台市
- 4 目的及び内容 慶應義塾全国議員連盟 令和6年度 第2回視察研修会
 - ・ 東京電力廃炉資料館（福島県双葉郡富岡町）
 - ・ 東日本大震災・原子力災害伝承館（福島県双葉郡双葉町）
 - ・ 福島水素エネルギー研究フィールド（福島県双葉郡浪江町）
 - ・ Zip Infrastructure 社（福島県南相馬市）
 - ・ 宮城県上下水道コンセッション（宮城県仙台市）
- 5 支出可能額（上限額） 54,330円

【内訳は、旅費額計算書（第4号様式）に記載のとおり】

第4号様式（第6条、第8条関係）

旅 費 額 計 算 書

旅 行 日 程				旅 費 計 算 の 基 礎				
行	2/11	八戸駅発	8:11	区 分	基 数	単 価	金 額	備 考
き	2/11	富岡駅着	12:37	早見表				
帰	2/13	仙台駅発	13:53					
り	2/13	八戸駅着	15:04					
経路・滞在地 別紙のとおり				鉄道運賃	1	6,600	6,600	八戸→富岡 393.6k
					1	6,050	6,050	原ノ町→八戸 354.5k
				急 行 料 金	特	2	3,740	7,480 八戸⇄仙台 280.1k
						1	1,020	原ノ町→仙台 74.4k
						1	▲200	閑散期割引 (2/13)
					急			
				特別車両 料 金	2	4,190	8,380	八戸⇄仙台 280.1k
				航空運賃				
				バス運賃				
				宿泊料	2	12,500	25,000	2/11 浪江町、2/12 仙台市泊
				小 計			54,330	
				合 計 (小計×人数)			54,330	1 名

三浦議員（きずなクラブ） 慶應義塾全国議員連盟 令和6年度 第2回視察研修会（福島県・宮城県）

■日程 令和7年2月11日（火祝）～令和7年2月13日（木）
 ■場所 福島県双葉郡富岡町、双葉町、浪江町、南相馬市、宮城県仙台市

月日	行程										宿泊先
2/11 (火)	八戸駅 JR新幹線 はやぶさ10号 東京行 (78分) 280.1km	仙台駅 JR常磐線 原ノ町行 (80分) 74.4km	原ノ町駅 JR常磐線 いわき行 (38分) 39.1km	富岡駅 12:37着 13:00発 (約10分)	東京電力 廃炉資料館 13:15～14:45 (約30分)	東日本大震災・ 原子力災害伝承館 15:30～16:45	浪江町内 【ホテル双葉の杜】 〒979-1513 福島県双葉郡浪江町 幾世橋田中前 8 ☎0240-23-7099				
レンタカー移動 宿泊先 17:00着											
2/12 (水)	宿泊先 9:40発 (約10分)	福島水素エネルギー研 究フィールド (FH2R) 10:00～11:30	レンタカー移動 (昼食含む)	Zip Infrastructure社 14:00～16:00	レンタカー移動 (約10分)	原ノ町駅 16:10着 16:21発 (約5分) 74.4km	仙台駅 17:25着 17:30発 (約5分)	徒歩 (約5分)	宿泊先 17:35着	仙台市内 KOKO HOTEL 仙台駅前 West 〒980-0021 宮城県仙台市青葉区中央 3-8-27 ☎022-263-7607	
※移動距離が100km未満のため、旅費規程上は特急利用不可区間だが 主催者指定の行程にて参加者全体で行動するため、特急を利用するもの											
2/13 (木)	宿泊先 9:40発 (約10分)	宮城県上下水道 コンセッション 10:00～11:30	タクシー移動 (約10分)	仙台駅 12:00着 13:53発 (71分) 280.1km	JR新幹線 はやぶさ23号 新函館北斗行 (71分)	八戸駅 15:04着 15:16発					

※移動距離が100km未満のため、旅費規程上は特急利用不可区間だが
 主催者指定の行程にて参加者全体で行動するため、特急を利用するもの

令和7年3月5日

会派名 きずなクラブ
代表者名 五 戸 定 博 様

氏 名 三 浦 博 司



調査視察等報告書

令和7年1月16日付けで届出した調査視察等を実施したので、八戸市議会政務活動費の取扱いに関する要領第6条第1項の規定により次のとおり報告します。

- 1 旅行者 三 浦 博 司 議員
- 2 期 間 令和7年2月11日(火祝) ～ 令和7年2月13日(木)
- 3 場 所 福島県双葉郡富岡町、双葉町、浪江町、南相馬市
宮城県仙台市
- 4 行 程 別紙のとおり
- 5 支出額 46,908円(JR代、宿泊費)
600円(施設入館料 ※比較対象外)
- 6 概 要 別紙のとおり

三浦議員（きずなクラブ） 慶應義塾全国議員連盟 令和6年度 第2回視察研修会（福島県・宮城県）

■日程 令和7年2月11日(火祝)～令和7年2月13日(木)

場所 福岡県 双葉郡富岡町、双葉町、浪江町、南相馬市、宮城県仙台市

月日	行程	宿泊先
2/11 (火)	八戸駅 JR新幹線 はやぶさ10号 東車行 (78分) 280.1km 仙台駅 JR常磐線 原ノ町行 (80分) 74.4km 原ノ町駅 JR常磐線 いわき行 (38分) 39.1km 富岡駅 レンタカー移動 (約10分) 12:37着 13:00発 東京電力 廃炉資料館 13:15着 14:45発 レンタカー移動 (約30分) 15:30着 16:45発 東日本大震災・ 原子力災害伝承館	浪江町内
2/12 (水)	宿泊先 レンタカー移動 (約10分) 9:40発 福島水素イシバ・研 究ファクトリー (FH2R) 10:00着 11:30発 レンタカー移動 (昼食含む) Zip Infrastructure社 14:00着 16:00発 レンタカー移動 (約10分) 16:10着 16:21発 原ノ町駅 特急ひたち13号 仙台行 ※ (64分) 74.4km 仙台駅 徒歩 (約5分) 17:35着 宿泊先	仙台市内
2/13 (木)	宿泊先 タクシー移動 (約10分) 9:40発 宮城県上下水道 コンセッション 10:00着 11:30発 タクシー移動 (約10分) 12:00着 13:53発 仙台駅 JR新幹線 はやぶさ23号 新庄北斗行 (71分) 280.1km 八戸駅	

領 収 書 等 貼 付 用 紙

項 目	調査研究費	費 目	旅費	整理番号	4-1
領 収 書 等 貼 付 欄					

領 収 証

No.123350

2025年3月5日

三浦 博司

様

たかたか

金 額				¥	30	/	00
-----	--	--	--	---	----	---	----

貼 収
用 入
印 紙

但し 7R1412

10%対象(税込) 30100 0%対象

内 消費税 2736 円 上記の金額正に領収致しました。

現 金	✓
小切手	
振 込	
クレジット	



北日本トラベル

登録番号 T1420001005756

〒031-0041 青森県八戸市二十三日町4-1 NDSビル1F

TEL (0178) 22-5151(代)



扱 者 印



※ 領収書等の原本は、用紙に重ならないように貼り付けること。

ご旅行代金明細書

三浦博司

様

令和7年2月11日
北日本トラベル株式会社
店長 太田 隆
青森県八戸市廿三日町1-1
電話 0178-22-5151
担当 [REDACTED]
登録番号 T1420001005756

ご依頼賜りました件につきまして、下記の通り請求させていただきます。
ご不明な点がございましたら担当者までお問い合わせ頂きます様お願い申し上げます。

参加人員 大人 1名 計 1名
ご旅行期間 令和7年2月11日～2月13日
ご旅行方面 福島県・宮城県 視察研修会
行程 ご依頼を頂いた別紙の通りとなります。

総旅行代金 30,100円

明細内訳

項目	人員		台数 人数	ご利用 運賃・料金	小計	区間・備考
JR代	1	14,530			14,530	2/11 八戸～原ノ町～富岡
		15,570			15,570	2/12 原ノ町～仙台、2/13 仙台～八戸
明細金額小計					30,100	
取消料						
現地支払代金				△		
明細金額合計					30,100	消費税10% 2,736円

特記事項

調査研究費 旅費 整理番号
請求・明細書
BILL INFORMATION

4-2

やすらぎの宿
双葉の杜

No. 000021933

〒979-1513
福島県双葉郡浪江町大字幾世橋字田中前8
TEL 0240-23-7099
FAX 0240-23-7089

お名前 GUEST NAME		三浦 博司		様							
お部屋番号 ROOM NO.		ご到着日 ARRIVAL DATE		ご出発日 DEPARTURE DATE		泊数 NIGHTS		担当者 RECEPTIONIST			
402		25/02/11		25/02/12		1		[REDACTED]			
日付 DATE	項目 DESCRIPTION	数量 QUANTITY	単価 UNIT PRICE	御料金 CHARGES	備考 REMARKS						
25/02/11	宿泊料(1泊朝食) —<税込ご利用額>—	1	8,800	8,800 8,800							
25/02/11	クレジット —<ご請求額>—			8,800							
	10% 対象 税込 消費税額			8,800 800							
	※は消費税8%の明細										

領収証

25 年 02 月 11 日 No. 000021933

お名前 (NAME)

RECEIPT

三浦 博司

様

8,800 円 (税込8%対象 円)
(消費税8% 円)
(税込10%対象 8,800 円)
(消費税10% 800 円)

但 宿泊、食品(軽減税率対象)代金として

上記の金額を領収致しました。またのお越しをお待ち申し上げます。

Thank you. Have a nice trip.

収 入
印 紙

やすらぎの宿
双葉の杜
〒979-1513
福島県双葉郡浪江町大字幾世橋字田中前8
TEL 0240-23-7099
FAX 0240-23-7089
登録番号: T1380001020520
担当者: [REDACTED]
管理番号: 20250211-172004-1

4-2

No. 25128062
発行日 2025/02/13

領収明細書
DESCRIPTION



お名前 三浦 博司
NAME 様

KOKO HOTEL 仙台駅前 West
〒9800021
宮城県仙台市青葉区中央3-8-27
TEL 022-263-7607 FAX 022-263-7608
株式会社フィノホテルズ
T5010001121459

お部屋番号(ROOM NO) 0420 人数(PERSON) 1 ご到着日(ARRIVAL) 2025/02/12 ご出発日(DEPARTURE) 2025/02/13

DATE	DESCRIPTION	DEBIT	DEPOSIT	REFERENCE
2025-02-12	ご宿泊代	8,008	0	
2025-02-12	NTTデータ	0	8,008	123-****-****

ご署名/Signature

担当者

* は軽減税率対象

ご請求額 Total Balance 0

三浦 博司

様

領 収 書
RECEIPT

No. 25128062
発行日 2025/02/13

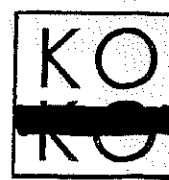
領収金額 TOTAL AMOUNT ￥8,008-

但し IN PAYMENT OF ご宿泊代として

上記金額正に領収いたしました

☐ 現金 ☐ クレジット ☒ その他(代金)

収入
印紙



8%対象(税込) 0 消費税(8%) 0
10%対象(税込) 8,008 消費税(10%) 728
課税対象外 0

登録番号:T5010001121459

KOKO HOTEL 仙台駅前 West
〒9800021
宮城県仙台市青葉区中央3-8-27
TEL 022-263-7607 FAX 022-263-7608

KOKO HOTEL

領 収 書 等 貼 付 用 紙

項 目	調査研究費	費 目	旅費	整理番号	4-3
領 収 書 等 貼 付 欄					

公益財団法人福島イノベーション・コースト構想推進機構 T3380005011893

令和 7 年 2 月 11 日（火）

領収書
三浦 博司 様

¥ 600

(内消費税額 10% 54 円)

上記正に領収しました

東日本大震災・原子力災害伝承館

福島県双葉郡双葉町大字中野字高田39

電話 0240-23-4402

登録番号 T3380005011893

入館料

@ 600 × 1 名
@ × 名

※ 領収書等の原本は、用紙に重ならないように貼り付けること。

視察報告書

●視察項目：「慶應発スタートアップの現状及び、官民連携・エネルギー事情の先進事例調査」について

①東京電力廃炉資料館

②東日本大震災・原子力災害伝承館

③福島水素エネルギー研究フィールド

④Zip Infrastructure 社、福島ロボットテストフィールド

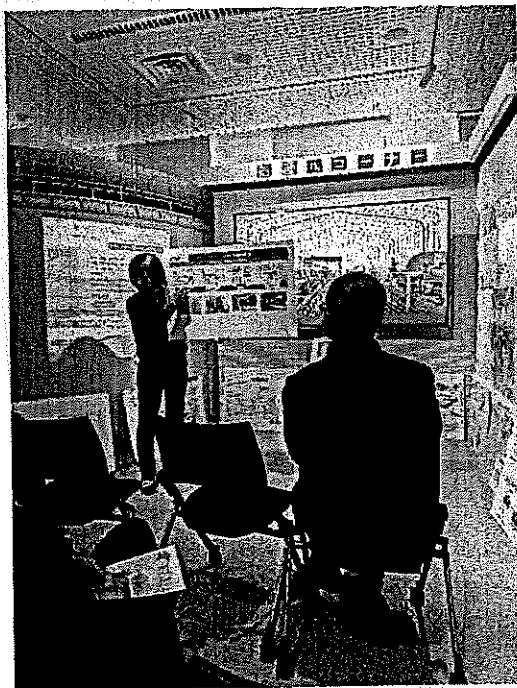
⑤宮城県上下水道コンセッション、株式会社みずむすびマネジメントみやぎ

●日 時：令和7年2月11日（火・祝）～13日（木）

●参加者：三浦博司、慶應義塾全国議員連盟会長、会員他（別紙参照）

●内容：

慶應義塾全国議員連盟の福島県浜通りの視察に参加してきました。最初の東京電力廃炉資料館では、職員から、アメリカ合衆国のハリケーン予防の設計で、



非常用電源を地下に建設したため津波で水没する事態となったことや、全電源喪失を想定した訓練をしてこなかったこと等、想定しきれなかった慢心への反省と後悔、そして廃炉への決意、未来へ

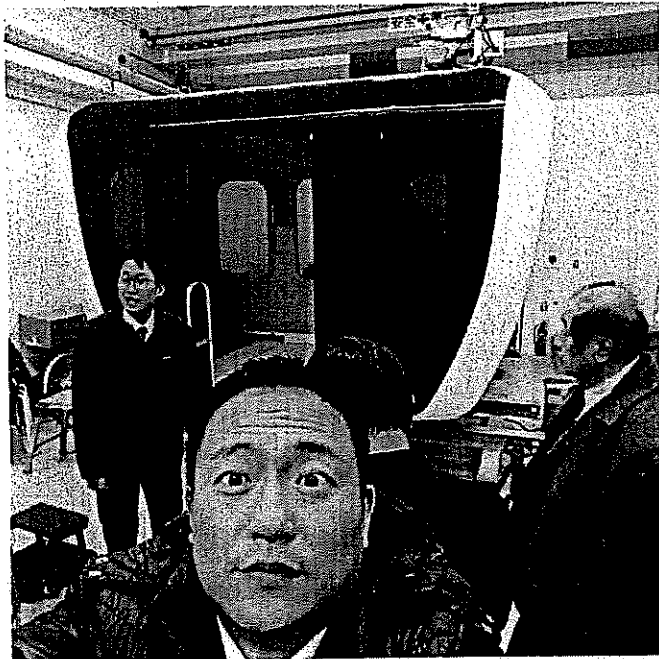
の備えについて説明を受けました。

その後、県立施設である東日本大震災・原子力災害伝承館では、主にまちづくりから福島浜通りの復興について説明を受け、福島イノベーション・コースト構想として着実に前進していることを確認することができました。

福島イノベーションコースト構想とは、廃炉だけに終わる

ことなく、「ロボット・ドローン」「エネルギー・環境・リサイクル」「農林水産業」「医療関連」「航空宇宙」などで、日本国内にとどまらず世界のイノベーションの中心を目指す国家プロジェクトになります。

次に、Zip Infrastructure 社を尋ねました。インキュベーション施設のオフィスの一角に会社があり、社長から、次世代の交通システムについて説明を受け、実際の乗り物に試乗しました。「利便性」「輸送力」「経済性」「工事」の4つの指



標から路線バスと LRT の間を埋める移動手段として、自治体からも注目されています。公道上の高架軌道で完結するため、私有地取得が不要というメリットがありました。

建設には新たな法整備も必要な個所があるとのことですが、コンパクト&ネットワークの地

方自治を国を挙げて取り組んでいますので、大きな可能性を感じました。

また、福島ロボットテストフィールドを活用して、実証実験を行い、運転手のいない自走式のロープウェイ、ジッパーを社会実装していこうと意欲的に取り組み、公共交通の課題解決にも取り組もうとしていました。

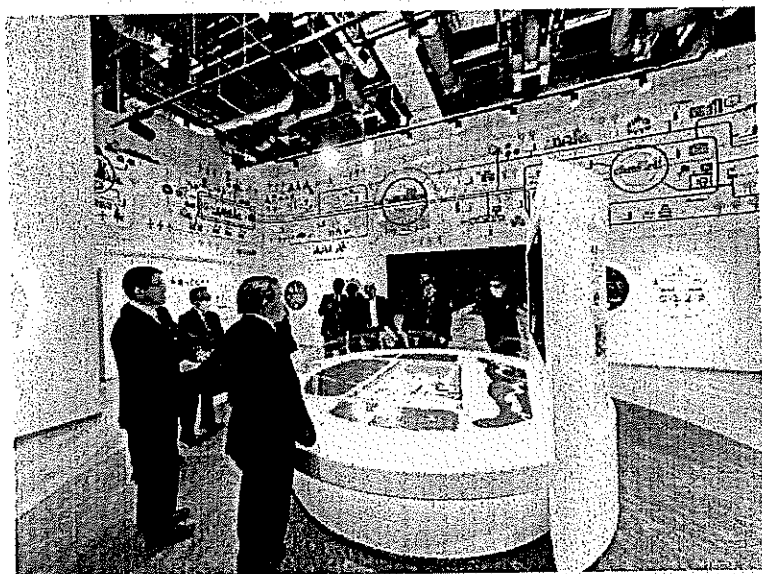
そして、福島水素エネルギー研究フィールドを視察し、浪江町の産業振興課の職員から説明を受け、プロジェクトの特長や、浪江町における水素利活用の取り組みについて、意見交換してきました。浪江町を水素タウンにしていくこと、使用電力を100%再エネや水素等でまかなうRE100にしていこう事業について説明を受け、ゼロカーボンシティの一端を学ぶことができました。



ゼロカーボンシティの宣言を全国で395番目に宣言した当市としても、ぜひ、連携を強めて、その果実を、「八戸モデルの創出」として、八戸社会に実装していただきたいと期待をしています。

令和4年4月に、八戸地域新ゼロエミッション連絡協議会が立ち上げられ、民間企業を中心にカーボンニュートラルの情報交換が進められています。

庁内にも昨年11月に、「水素等導入推進プロジェクトチーム」が設置され、将来、次世代エネルギーを導入する可能性がある企業や、地域の再生可能エネルギーを活用して、水素製造を担えるポテンシャルある企業などにも現場視察を



するなど意見交換を進めています。更なる前進を期待しています。

今回、福島県浜通りの視察をしてきて本当に良かったと思っています。水素を「製造・貯蔵」「輸送」「供給・利活用」ということについて、205

0年にカーボンニュートラルを実現するために、水素等を導入して次世代エネルギーへの転換を目指すとは、どういうことなのか、体感することができました。

水素の製造も多様ですし、再生可能エネルギーの電力から水素を製造するのか、従来の電力から水素を製造するのもありますし、八戸市で製造することも、水素輸送により利活用するのかということもありますし、水素貯蔵施設や水素ステーションという設備投資も含め、まさに新産業だという感動がありました。利活用も、一般家庭の電力だけでなく、産業用途、車などのモビリティ用途など様々です。

福島イノベーションコースト構想は、廃炉だけで終わらせないという国の強い意志を感じてきました。

最後に、株式会社みずむすびマネジメントみやぎ様を尋ね、宮城県上工下



水一体官民連携運営事業を学びました。2022年4月に宮城県が導入した日本初の水道コンセッション事業で、施設老朽化や技術系職員の減少など課題が多い水道事業について、水道法改正後の広域連携について、民間活用を含め、今後の水道事業のあり方を調査研究することができました。



みやぎ型として、施設運営は民間が担い、管路については県が担うという役割分担がなされていました。民間企業だけでは、大規模な災害リスクを負うことができないという限界も知ることができました。民間活用の視点と

して、人口減少と運営コスト、リスクを定量化し、リスクを金額で把握していくこと、そして、それに見合う金額が提示されていくことが、今後の広がりのために不可欠だと思いました。そういう意味でも、ダウンサイジングは行政主導で合意形成していかなければなりません。

上下水道を民間が担うことによる住民の不安の観点では、県営よりも情報公開を積極的に進めることで安心につなげていました。上場企業並みの財務情報や要求される資料づくりなど経営審査委員会と良い信頼関係を築くことが民間活用のカギとなると思いました。

今回の調査活動を、八戸市議会定例会の一般質問等での提言活動に活かしてまいります。今後も、提言内容を踏まえながら、八戸市行政での取り組み、八戸圏域での取り組みを注視していきます。

以上

第3号様式（第6条、第8条関係）

令和6年10月15日

会派名 きずなクラブ

代表者名 五戸定博様

氏 名 五戸定博



調査視察等届出書

八戸市議会政務活動費の取扱いに関する要領第6条第1項の規定により、次のとおり届出します。

1 旅行者 五戸定博議員

2 期 間 令和6年11月12日（火）～ 令和6年11月14日（木）

3 場 所 沖縄県国頭郡本部町、沖縄県名護市

4 目的及び内容 ・ 沖縄美ら海財団管理運営施設（沖縄美ら海水族館）
沖縄美ら海水族館について（施設見学等）
・ JAMSTEC国際海洋環境情報センター（GODAC）
GODACについて（座学・施設見学等）

5 支出可能額（上限額） 84,290円

【内訳は、旅費額計算書（第4号様式）に記載のとおり】

第4号様式（第6条、第8条関係）

旅 費 額 計 算 書

旅 行 日 程				旅 費 計 算 の 基 礎				
行	11/12	本八戸駅前発	7:45	区 分	基 数	単 価	金 額	備 考
き	11/12	県庁前駅着	17:33	早見表				
帰	11/14	県庁前駅発	9:56					
り	11/14	本八戸駅前着	17:15					
経路・滞在地 別紙のとおり				鉄道運賃				
				急 行 料 金	特			
					急			
				特別車両 料 金				
				航空運賃	1	43,100	43,100	三沢空港⇄羽田空港⇄ 那覇空港（往復）
				連絡バス	2	1,500	3,000	本八戸駅前⇄三沢空港
				ゆいレール	2	270	540	那覇空港駅⇄県庁前駅
				貸切バス ※	1	12,650	12,650	宿泊ホテル⇄視察先
				宿泊料	2	12,500	25,000	11/12, 13 那覇市内泊
				小 計			84,290	
				合 計（小計×人数）			84,290	1 名

※ 貸切バス代・総額を本視察に参加した人数で案分して計上。

151,800 円（総額）÷12 名（参加人数）＝12,650 円

我が国の海洋研究を推進する市議会議員連盟 視察行程 【五戸議員】

・日程：令和6年11月12日（火）～14日（木）

・場所：沖縄県名護市

月 日	行 程	宿泊地
11月12日 (火)	7:45発 本八戸駅前 → (連絡バス) → 8:40着/9:40発 三沢空港 → (JAL152) → 11:05着/14:15発 羽田空港 → 17:00着/17:20発 (JAL917) → 那覇空港 → (ゆいれーる) → 17:33着 県庁前 → (移動) → ホテル	ホテルロコアナハ 〔那覇市松尾 1-1-2〕 098-868-6578
11月13日 (水)	8:00発 ホテル → (貸切バス) → 9:55着/12:40発 沖縄美ら海財団管理運営施設 (視察・昼食) (※バックヤード視察等) 13:25着/14:00発 → 名護市役所 → (貸切バス) → 14:25着/16:30発 GODAC → (貸切バス) → 18:30着 ホテル 【視察概要】 10:00～12:00 沖縄美ら海財団管理運営施設 視察 (バックヤード視察等) 13:30～14:00 名護市議会 表敬 14:30～16:30 国際海洋環境情報センター (GODAC) 視察	
11月14日 (木)	9:56発 県庁前 → (ゆいれーる) → 10:09着/11:20発 那覇空港 → (JAL904) → 13:35着/14:55発 羽田空港 → (JAL157) → 16:10着/16:25発 三沢空港 → (連絡バス) → 17:15着 本八戸駅前	

見積書

五戸 定博 様

北日本トラベル株式会社

店長 大久保 正人
青森県八戸市廿三日町4-1

電話 0178-22-5151

担当 [REDACTED]

登録番号 T1420001005756

ご依頼賜りました件につきまして、下記の通りお見積させていただきます。

ご不明な点がございましたら担当者までお問い合わせ頂きますようお願い申し上げます。

参加人員 大人 1 名 計 1 名
ご旅行期間 令和6年11月12日～11月14日
ご旅行方面 沖縄県 名護市 方面
行程 ご依頼を頂いた別紙の通りとなります。

総旅行代金

78,750 円

明細内訳

項目	人員	ご利用 単価		ご利用 運賃・料金	小計	区間・備考
航空機代	1	43,100			43,100	11/12～14 三沢～羽田～那覇(往復)
宿泊代	1	23,000	2泊		23,000	ホテルロコアナハ 朝食なしエコノミーTW
バス代	1	12,650			12,650	11/13 視察時移動利用
明細金額小計					78,750	
取消料						
現地支払代金				△		
明細金額合計					78,750	消費税10% 7,159円

特記事項

令和6年11月15日

会派名 きずなクラブ
代表者名 五 戸 定 博 様

氏 名 五 戸 定 博



調査視察等報告書

令和6年10月15日付けで届出した調査視察等を実施したので、八戸市議会政務活動費の取扱いに関する要領第6条第1項の規定により次のとおり報告します。

- | | |
|-------|-------------------------------|
| 1 旅行者 | 五 戸 定 博 議員 |
| 2 期 間 | 令和6年11月12日(火) ～ 令和6年11月14日(木) |
| 3 場 所 | 沖縄県国頭郡本部町、沖縄県名護市 |
| 4 行 程 | 別紙のとおり |
| 5 支出額 | 78,750円 |
| 6 概 要 | 別紙のとおり |

我が国の海洋研究を推進する市議会議員連盟 視察行程 【五戸議員】

・日程：令和6年11月12日（火）～14日（木）

・場所：沖縄県名護市

月 日	行 程	宿泊地
11月12日 (火)	7:45発 本八戸駅前 → (連絡バス) → 8:40着/9:40発 三沢空港 → (JAL152) → 11:05着/14:15発 羽田空港 → 17:00着/17:20発 (JAL917) → 那覇空港 → (ゆいれーる) → 17:33着 県庁前 → (移動) → ホテル	ホテルロココアナハ 〔那覇市松尾 1-1-2〕 098-868-6578
11月13日 (水)	8:00発 ホテル → (貸切バス) → 9:55着/12:40発 沖縄美ら海財団管理運営施設 (視察・昼食) (※バックヤード視察等) 13:25着/14:00発 → 名護市役所 → (貸切バス) → 14:25着/16:30発 GODAC → (貸切バス) → 18:30着 ホテル 【視察概要】 10:00～12:00 沖縄美ら海財団管理運営施設 視察 (バックヤード視察等) 13:30～14:00 名護市議会 表敬 14:30～16:30 国際海洋環境情報センター (GODAC) 視察	
11月14日 (木)	9:56発 県庁前 → (ゆいれーる) → 10:09着/11:20発 那覇空港 → (JAL904) → 13:35着/14:55発 羽田空港 → (JAL157) → 16:10着/16:25発 三沢空港 → (連絡バス) → 17:15着 本八戸駅前	

領 収 書 等 貼 付 用 紙

項 目	調査研究費	費 目	旅費	整理番号	5-1
領 収 書 等 貼 付 欄					

領 収 証

No.123665

2024年11月15日

五市定博 様

金 額	¥78750
-----	--------

但し新経路、宿泊バス代（11/12~14）

10%対象(税込) 78750 0%対象
内消費税 2159 円 上記の金額正に領収致しました。

現金	✓
小切手	
振 込	
クレジット	

北日本トラベル 株式会社
登録番号 T1420001005756〒031-0041 青森県八戸市二十三日町4-1 NDビル1F
TEL (0178) 22-5151(代)

扱 者 印



※ 領収書等の原本は、用紙に重ならないように貼り付けること。

請 求 書

五戸 定博 様

令和6年10月10日
 北日本トラベル株式会社
 店長 大塚 隆
 青森県八戸市廿二日町4-1
 電話 0178-22-5151
 担当 [REDACTED]
 登録番号 T1420001005756

ご依頼賜りました件につきまして、下記の通りご請求させていただきます。
 ご不明な点がございましたら担当者までお問い合わせ頂きます様お願い申し上げます。

参加人員 大人 1名 計 1名
 ご旅行期間 令和6年11月12日～11月14日
 ご旅行方面 沖縄県 名護市 方面
 行程 ご依頼を頂いた別紙の通りとなります。

総旅行代金 78,750 円

明細内訳

項目	人員	ご利用 単価		ご利用 運賃・料金	小計	区間・備考
航空機代	1	43,100			43,100	11/12～14 三沢～羽田～那覇(往復)
宿泊代	1	23,000	2泊		23,000	ホテルロコアナハ 朝食なしエコノミーTW
バス代	1	12,650			12,650	11/13 視察時移動利用
明細金額小計					78,750	
取消料						
現地支払代金				△		
明細金額合計					78,750	消費税10% 7,159円

特記事項

視 察 調 査 報 告 書

日 時

令和6年11月12日(火)～14日(木)

視 察 調 査 地 等

1 沖縄美ら島財団（沖縄美ら海水族館）

住所 ： 国頭郡本部町石川 424 番地

TEL ： 0980-48-3748

2 国際海洋環境情報センター

住所 ： 沖縄県名護市字豊原 224-3

TEL ： 0980-50-0111

参 加 議 員

五戸定博

視察調査概要

◎ 視察目的

国立研究開発法人海洋研究開発機構（JAMSTEC）は、同センターの膨大な研究・観測データの成果情報を発信することなどを目的として、沖縄県名護市に国立海洋環境情報センター（GODAC）を設置しているが、同センターでは、沖縄県にある一般財団法人美ら島財団と「海洋科学における連携・協力に係る協定」を締結し、同財団が運営する美ら海水族館において、海洋に関する学術研究及び科学技術の振興、海洋教育の発展に向けた取組を行っている。

当市においては、JAMSTEC と連携し、海洋 STEAM 教育の教材の開発及び活用や八戸市水産科学館マリメントにおける「ちきゅう」情報館及び「ちきゅう」たんけんクラブに取り組んでいることから、同センターにおける実施事業、同協定に基づき同センターと美ら海水族館が連携して取り組む事例などを学ぶことで、当市での JAMSTEC と連携した取組のより一層の充実につなげるとともに、海洋教育の発展などに向けた更なる推進に向けた取組検討の参考とするため視察を行うものである。

◎ 視察概要

1 沖縄美ら島財団（沖縄美ら海水族館）

○ 視察対応者

国立研究開発法人海洋研究開発機構 監事 菊池 聡

国立研究開発法人 海洋研究開発機構 国立海洋環境情報センター（GODAC）
センター長 園田 朗

○ 視察内容

海洋科学における連携・協力に係る協定に基づき GODAC と美ら海水族館での連携した取組内容について、館内の展示内容を案内いただきながら、説明を受けるととともに、随時、議員から対応者 2 名に対して質疑を行った。

(1) GODAC と一般財団法人美ら島財団との協定概要について

- ・協定名称：海洋科学における連携・協力に係る協定
- ・締結日：令和元年 10 月 17 日（令和 4 年に更新）
- ・締結目的：海洋に関する学術研究及び海洋技術の振興、海洋教育の発展に寄与すること
- ・連携事項：学術研究に資すること、海洋生物等の調査データ等の共有、普及啓発・広報活動両者が共同で実施する事業
- ・主な取組等：
 - ①両者が持つ海洋情報、生物に関する知的資源の共有、情報の発信による二次研究への貢献
 - ②沖縄の海洋生物の生態、生態系、海洋研究の保全などの学術研究成果の創出
 - ③企画展の開催、海洋・環境に関する理解増進プログラムの共同開発など

(2)GODAC と美ら海水族館との連携概要

GODAC では、当該協定を活用し、同水族館と連携して企画展の実施などにより、以下の内容に取り組み、締結目的である海洋教育の発展等の推進を図っている。

- ・ しんかい 6500 の模型展示
- ・ 深海生物映像の貸出
- ・ ノベリティグッズやポスターの共同制作
- ・ スタンプラリーの実施
- ・ 深海生物とのふれあい体験
- ・ 深海の知識を深める講演や実験
- ・ 小型の水中カメラロボットの操作体験
- ・ 同水族館内の深海エリアに関する標本展示 など

(3)美ら海水族館以外の一般財団法人美ら島財団との協定に係る取組

協定に基づく取り組みは、同水族館を活用した取組以外にも、以下の取組を展開している。

①ALL やんばる学びのまちプロジェクトにおける連携協力対応

地域貢献体制の構築、人材育成への寄与、情報発信機能の強化を目的とし、名護市教育委員会ほか GODAC や美ら島財団を含む 11 団体が参画。出前事業の対応や将来の科学技術人材の発掘などに取り組むプロジェクトであり、当該プロジェクトにおける人材育成における事業などにおいて、連携を図っている。

②市内小学校理科クラブへの授業提供（2016 年より開始）

ALL やんばるプロジェクトの参画機関として連携を図りながら、それぞれの得意分野のプログラムを授業として提供。

③沖縄県科学人材育成事業への連携協力対応

高校生向け宿泊型講座「サイエンスティックカレッジ 2024」において、学習プログラムを共同で開発及び講座実施。

2 国際海洋環境情報センター

○ 視察対応者

国立研究開発法人 海洋研究開発機構 国立海洋環境情報センター (GODAC)
センター長 園田 朗

○ 視察内容

(1) 気候変動と海洋研究

気候変動が漁業や海洋生態系に与える影響についての議論が行われ、データを活用した予測や対策が求められている。特に、海洋環境のデータを活用した漁業資源の管理や養殖業の効率化が重要視されている。

・ 気候変動の影響

アジアの気候変動によるマラリアの流行予測が可能になっている。南アフリカなどの国際的な影響が大きい。

・ 海洋環境データの活用

海洋環境のデータを活用して漁業資源の管理が行われている。養殖業における餌やりのタイミングを画像解析で最適化する取り組みが進められている。

(2) 沖縄の産業振興と IT 産業

沖縄の産業振興策として、IT 産業の集積が進められており、名護市を中心に様々な企業が誘致されている。特に、データベースの利用やシステム開発が重要な役割を果たしている。

・ IT 産業の集積

名護市を中心に IT 産業の集積が進められている。データベースの利用やシステム開発が進行中。

・ 沖縄北部の特別振興対策

沖縄北部における特別振興対策事業が進行中。名護市が中心となり、IT 産業の集積が進められている。

(3) データベースと情報発信

海洋生物や生物多様性のデータベース化が進められており、国際的なデータ交換が行われている。特に、ゴミ問題に関するデータベースが注目されている。

・ 海洋生物データベース

海洋生物のデータベースが国内唯一のものとして運用されている。政策決定の科学的裏付けとしてデータが活用されている。

・ ゴミ問題データベース

ゴミ問題に関するデータベースが構築され、国際的に注目されている。プラスチック問題に関連するデータが抽出され、別のデータベースとして運用されている。

(4) 地域との連携と教育

地域の教育機関や企業と連携し、教育プログラムや研究活動が進められている。特に、自由研究や修学旅行プログラムの開発が行われている。

・ 教育プログラムの開発

名護市の教育委員会や沖縄高専と連携して教育プログラムが開発されている。自由研究や修学旅行プログラムの開発が進行中。

・ 地域との連携

沖縄の大学や高専と連携し、地域との交流授業が行われている。観光振興の一環として、地域と連携したプログラムが開発されている。

(5) 教育とスマートシティ

教育とスマートシティに関する取り組みが議論され、特にスマートシティ構想における教育ワークと観光ワークの参加が強調された。

・ 教育ワークと観光ワークの参加

スマートシティ構想に関連して、教育ワークと観光ワークに参加している。毎年1月か2月にスマートシティイベントを名護市が主催し、そこで活動を紹介する。

- ・学校教育の課題

進行：学校の先生の働き方にストレスがあり、新しいことを受け入れるのに抵抗がある。

問題とリスク：学校の先生が新しい教育方法を受け入れるのに抵抗がある。

次のステップ：教科の中に新しい教育方法を取り入れる。

(6) 海洋部門における IT 技術者の育成

海洋部門で活躍する IT 技術者の育成に関する課題が議論され、特に人材不足が問題視された。

- ・海洋学教育の課題

海洋学は学際的な学問であり、物理、化学、生物学が必要。海洋学に特化した教育が不足している。

- ・IT 技術者の不足

IT 系の技術者が不足しており、民間企業の給与が高いため応募者が少ない。
IT 技術者の不足が深刻。

(7) データ連携と生物多様性

データ連携と生物多様性に関する取り組みが議論され、特にデータの交換と活用が強調された。

- ・生物多様性データの交換

生物多様性データを扱うオービスの日本代表を担当。

- ・データ連携基盤ツールの開発

データ提供、連携基盤ツールであるダックスを開発中。

(8) 教育と地域振興

教育の現場での新しい取り組みと地域振興の連携について議論された。特に、名古屋市のスマートシティコンソーシアルや地域経済部の役割が強調された。

- ・小学校との協力

進行：近隣の小学校と協力し、学校のスペースを活用して定期的に検診を行う取り組みが進行中。

問題とリスク：短時間の単発の取り組みでは効果が持続しにくい。

次のステップ：学校のスペースを活用し、定期的に検診を行い、疑問に答える Q&A コーナーを設ける。

- ・名古屋のスマートシティコンソーシアル

名古屋市のスマートシティコンソーシアルにおいて、教育ワーキングと観光ワーキングが進行中。スマートシティ関連の IT 研究を進める。(2025 年 04~)

- ・地域経済部の役割

地域経済部が経済の環境や都市についての取り組みを進めている。

(9) 海洋学と IT 技術者の育成

海洋学の教育と IT 技術者の育成に関する課題と取り組みが議論された。

特に、海洋学の学際的な教育の必要性と IT 技術者の確保が強調された。

- ・海洋学の教育

進行：海洋学は物理、生物学、地理学といった既存の教科の中で教えられている。

問題とリスク：海洋学に特化した教育が少なく、学生の関心が低下している。

次のステップ：海洋学を既存の教科に組み込み、学生の関心を引きつける。

- ・IT技術者の育成

進行：IT技術者を確保するための取り組みが進行中。

問題とリスク：IT技術者の応募が少なく、必要な人材を確保するのが難しい。

次のステップ：IT技術者を育成し、海洋研究に活用する。

～ 所感 ～

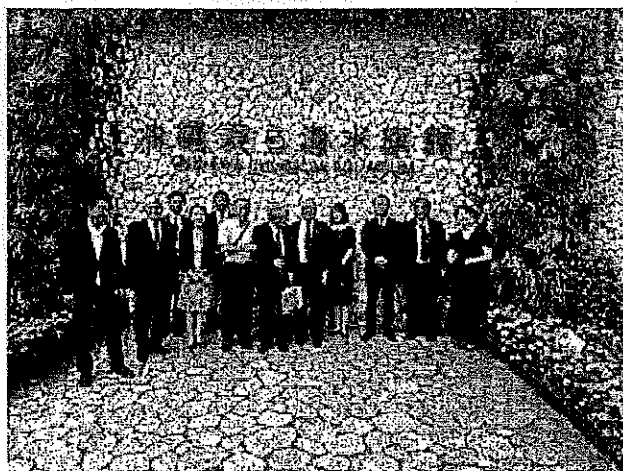
沖縄美ら海水族館では、運営団体である沖縄美ら海財団と GODAC が締結している海洋科学における連携・協力に係る協定をもとに、水族館内への貴重な標本やしんかい 6500 の模型の展示、企画展や講演会、実験の実施、更には小型の水中カメラロボットの操作体験など、GODAC が有する研究成果と県内外から多くの方が訪れる美ら海水族館という両団体が有する利点を存分に活かし、海洋教育の発展につなげる取り組みが展開されていることがとても印象深かった。当市においては、水産科学館マリエンツにおいて、JAMSTEC と連携し平成 19 年からはちのへ「ちきゅう」情報館が設置され、地球深部探査船「ちきゅう」の模型や深海についての説明を展示しているが、今回の取組を参考としながら、今後、JAMSTEC との連携を深め、更に海を深く知るための体験事業や研究成果の展示など、来館者がより海に興味を持ち、学びを深める場となるよう検討を行っていきたいと考えている。

また、GODAC の取組については、同団体の研究成果や活動により、名護市を中心とした企業の誘致、地域の教育機関や企業と連携した自由研究や教育旅行プログラムの開発に大きな影響を与えている点が興味深い点であった。GODAC のような研究機関が存在することは、研究成果となるデータベースの活用や研究に必要なシステムの開発が求められるものであり、自治体と連携し IT 産業の集積を行う取組は、効果的であると感じたところである。また、教育旅行プログラムの開発については、研究成果の活用に観光の視点も取り入れた取組であり、修学旅行で訪れた児童生徒は、海に関する知識を深めるのみならず、人や自然といったその土地ならではの良さに触れることで、将来、観光客として来訪する可能性を高めるものであり、当市においても大変参考になる取組であった。

現在、当市には、GODAC のような JAMSTEC の研究機関はないものの、今回学んだ内容は、これまで培ってきた JAMSTEC との連携を更に活かすために必要となる内容であったと感じており、今後の議員活動に活かしていきたいと考えている。

【視察の様子】

1 美ら海水族館視察



2 国際海洋環境情報センター（GODAC）視察

